



Rotary



MIYAZAKI NISHI ROTARY CLUB

創立60周年 記念誌

2020年6月

宮崎西ロータリークラブ

創立60周年記念誌

2020

宮崎西ロータリークラブ



四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ロータリーの目的

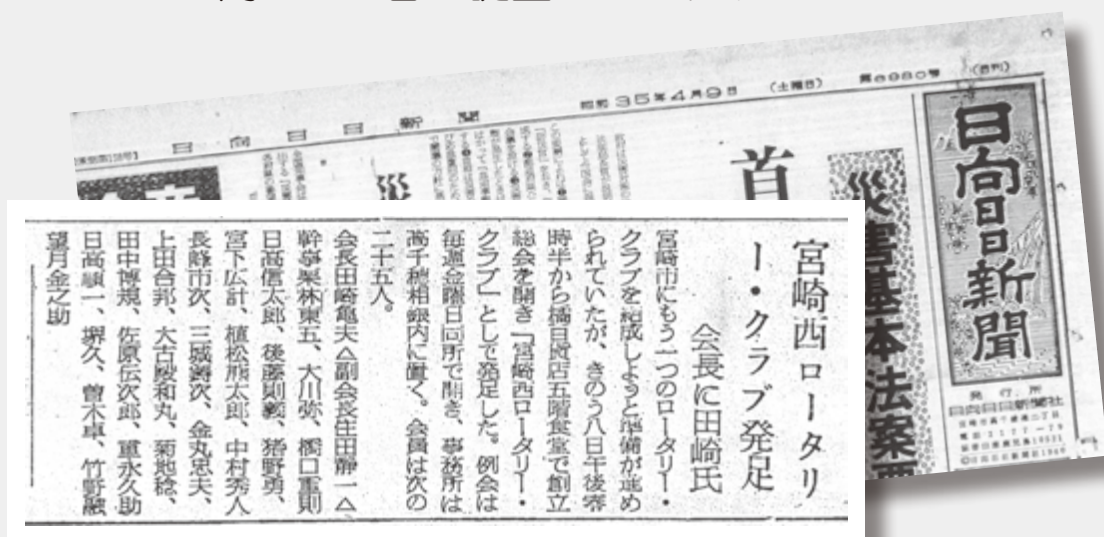
ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実施すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

宮崎西ロータリークラブの沿革

創立	1960年（昭和35年）4月8日
国際ロータリー加盟承認	1960年（昭和35年）5月8日
認証状伝達式	1960年（昭和35年）11月12日
スポンサークラブ	宮崎ロータリークラブ

国内で374番目誕生のロータリークラブ



宮崎西フェニックス・オーシャン

ローターアクトクラブ設立	1998年（平成9年）4月
職業奉仕賞（ダリア賞）制定	1969年（昭和44年）7月
国際奉仕賞（サミット賞）制定	2000年（平成12年）7月

例会日	毎週金曜日 12:30~13:30
例会場	宮崎観光ホテル
会員数	104名（2020年3月31日現在）

目 次

4つのテスト・ロータリーの目的	3
宮崎西ロータリークラブの沿革	4
目次	5
創立60周年を迎えて 外山三博	6
創立60周年記念式典・祝賀会プログラム	7
創立60周年にあたって 土屋広明	8
創立60周年記念事業	9
2019-2020年度 職業奉仕賞・国際奉仕賞受賞者	11
歴代会長	12
10年間の物故会員	17
10年間の歴代会長時代・主な出来事	
51代会長 日高 均	20
52代会長 神崎義世	24
53代会長 岩切承自	28
54代会長 増田秀文	32
55代会長 金丸憲史	36
56代会長 岡崎 優	40
57代会長 西岡昌志	44
58代会長 塩月光夫	48
59代会長 川野良博	52
60代会長 外山三博	56
10年間のクラブ概況の推移	61
ロータリー財団寄付者一覧表	62
職業奉仕賞（ダリア賞）	
ダリア賞の制定	67
ダリア賞受賞者一覧	68
ダリア賞表彰事由（10年間）	71
国際奉仕賞（サミット賞）	
サミット賞の制定	75
サミット賞受賞者一覧・サミット賞表彰事由（10年間）	77
会員名簿	79
委員会経験一覧表	101
編集後記	104

創立 60 周年を迎えて

宮崎西ロータリークラブ
会長 外山 三博



本年創立 60 周年を迎え、ご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルスの発生により、我がクラブの行事が大きく変動しました。このことは皆様方もご存じの通りであります。と同時に社会のあり方が、今後大きく変化してくることになると思います。

我々のロータリーの存在そのものが、この時代の波のうねりで大きく変わってくることが想定されます。

さて宮崎西ロータリークラブは、昭和 35 年 4 月に創立され、それから 60 年の年月が経過しました。その間多くの先輩会員の皆様、また地域の皆様方、また各クラブの皆様方に支えられて、今日の 60 年目を迎えることができました。心より感謝を申し上げます。

この間、親睦の西ロータリークラブという思いを受け継ぎながら、今日に至っています。その親睦の輪の広がり、クラブ内にいつも独特の情緒が漂っていると思います。

また、本年は、ガバナーを輩出することになりました。喜島ガバナーには大変にご苦勞をかけ、精力的に公式訪問をこなしてこられました。私共はクラブ全員でガバナーを支えてゆこうと、できる限りのことをしてまいりました。会員の皆様に心より感謝いたします。

地区大会も本年は宮崎のシーガイアで私共の宮崎西ロータリークラブがホスト役をさせていただきました。出席された皆様からは大変好評をいただきながら、無事終了することができました。これもガバナーのご努力と、出席された会員の皆様方のあたたかい心づかいのたまものと、心から感謝申し上げます。

これからも親睦の宮崎西ロータリークラブとして会員の皆様と確認しながら、奉仕の理想を求めて、次なる世代に引き継いでいこうと思います。

会員の皆様には、今後ともいっそうのご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

また、関係者の皆様方にはこれまで以上のご指導と、ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

宮崎西ロータリークラブ 創立60周年記念式典・祝賀会

【会 場】 宮崎観光ホテル 2F 紅日向

【日 時】 令和2年6月19日

12:00～13:32

【司 会】 飯田珠紀会員

【 例 会 】

開会点鐘
国歌斉唱
ロータリーソング（奉仕の理想）

【 式 典 】

開会宣言		松本 純明	会長エレクト
物故会員追悼（映像・黙祷）			
オープニング	日向学院書道部パフォーマンス映像		
会長挨拶		外山 三博	会長
来賓・来訪 RC 紹介			
来賓祝辞		スポンサー RC	
宮崎ロータリークラブ		羽田野 信悟	会長
サミット賞表彰	国際奉仕委員会	大 園 英治	委員長
ダリア賞表彰	職業奉仕委員会	大 畑 浩紀	委員長
クラブ創立記念特別寄付表彰		喜 島 健一郎	ガバナー
記念事業発表	記念事業部会	佐 藤 公一	部会長
贈呈式		外 山 三博	会長
乾 杯		喜 島 健一郎	ガバナー
歓 談（振り返り映像上映）			
閉会宣言		松本 純明	会長エレクト

【 例 会 】

幹事報告
閉会点鐘

創立 60 周年にあたって

創立 60 周年記念事業実行委員会
実行委員長 土屋 広明



今年我が宮崎西ロータリークラブは 60 周年を迎えました。

私は実行委員長を拝命した昨年から実行委員会のメンバーとともに企画立案を行ってまいりましたが、新型コロナウイルスの影響で規模を縮小し、例会の中で開催させていただく形となりました。本来であれば 2730 地区会員の皆様をご招待し懇親会を開催する予定でしたが、スポンサークラブである宮崎ロータリークラブの羽田野信悟会長様のみお越し頂き、60 周年にあたり感謝の意をお伝えさせて頂きました。

懇親会を楽しみにされていた会員の皆様方、様々な企画を考えてくださった実行委員会のメンバーの皆様方には申し訳なく思っております。「時期を来年に開催する」という案もございましたが、我が宮崎西ロータリークラブ 60 年の歴史の中でこのような出来事があった。と言うことを後世のメンバーにも残しておきたく今年度中の開催を決議させていただいた次第ですのでどうぞご理解いただければと思います。

最後になりますがこの 60 年間西クラブを育てて頂いた諸先輩会員の皆様。支えて頂きました 2730 地区全てのロータリアンの皆様、ご協力をいただいた関係諸団体の皆様に心より感謝を申し上げ実行委員長の挨拶とさせていただきます。

宮崎西ロータリークラブ 創立 60 周年記念事業



1. 宮崎市消防局にジェットスキー 2 台寄贈

60周年記念事業といたしまして、海上、河川等での防災減災に寄与することを目的とし、宮崎市消防局警防課において組織されている水上バイク隊へ水上バイク2台を寄贈いたしました。





1. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会に奨学金 60 万円寄贈

ロータリー米山記念奨学会は、日本で最初のロータリークラブを創立した米山梅吉氏の功績を記念して 1952 年 12 月、東京ロータリークラブが米山奨学制度を設立したのが始まりです。これまでに支援してきた奨学生数は累計で 21,023 人（2019 年 7 月現在）、出身国は世界の 129 の国と地域に及びます。宮崎西ロータリークラブ創立 60 周年を記念して公益財団法人ロータリー米山記念奨学会に奨学金 60 万円を寄贈いたします。



1. ポールハリス・フェロー 100%達成

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を構築できるよう支援することです。宮崎西ロータリークラブは財団の使命に賛同し、創立 60 周年を記念して全会員のポールハリス・フェロー認証を達成いたしました。

2019～2020年度

職業奉仕賞（ダリア賞）受賞者

池田 稔

池田稔氏は、父である初代池田久宗氏が他界された後を引き継ぎ、矢師を志し、以来長きにわたり矢の制作に打ち込まれてこられました。平成12年には本県の伝統工芸士の認定を受けておられます。池田氏が追求し続けるのは、「引き手に応じた矢づくり」であり、引き手のくせや経験、好みに合わせて、長さや重さ、重心等を吟味し、一本一本丁寧に考え、制作を行っておられます。特に池田氏の手による「久宗の矢」は、本県の伝統工芸品に認定されており、伝統的技術の維持、発展に貢献されているところです。

また、中学生向け、高校生向けの「池田旗弓道大会」を主催し、本県のみならず南九州全体の競技力向上にも大きく貢献されてきました。

こうした活動が、職業を通じて社会に奉仕するという職業奉仕の理想を具現化するものと認められました。

2019-2020年度

国際奉仕賞（サミット賞）受賞者

JSA・日本スコットランド交流協会九州支部長 前原 正人

前原氏は、JSA・日本スコットランド交流協会九州支部長、宮崎日英協会副会長を務められております。

前原氏が日本スコットランド交流協会設立者である関好子教授との交流があったことがきっかけで、宮崎公立大学とスコットランド・スターリング大学との学術交流に尽力され、夏季留学の実現と日英の相互理解に大いに貢献されてこられました。

2014年8月以来、毎年宮崎公立大学の学生6～9名をスターリング大学の夏季留学生として送り出し、2017年以降は公立大学の単位取得カリキュラムとして位置付けられております。前原氏はこの留学生の案内役、お世話役としてボランティアでスターリング大学へ同行され、活躍されています。

このような活動が、国際間の理解と親善と平和を推進するという理念の実践と認められました。

宮崎西ロータリークラブ歴代会長

1960(昭和35)年～2019(令和元)年



初代 1960(昭和35)年
田崎 亀夫



2代 1961(昭和36)年
栗林 東五



3代 1962(昭和37)年
佐原 伝次郎



4代 1963(昭和38)年
住田 静一



5代 1964(昭和39)年
菊池 稔



6代 1965(昭和40)年
長峰 市次



7代 1966(昭和41)年
竹野 融



8代 1967(昭和42)年
大古殿 和丸



9代 1968(昭和43)年
植松 熊太郎



10代 1969(昭和44)年
吉賀幸夫



11代 1970(昭和45)年
橋本一郎



12代 1971(昭和46)年
竹内三郎



13代 1972(昭和47)年
郡嗣彦



14代 1973(昭和48)年
川邊政明



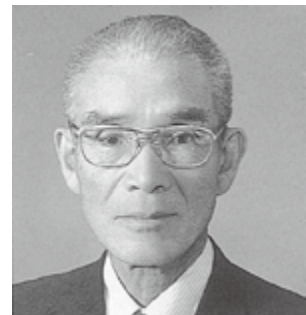
15代 1974(昭和49)年
日高文雄



16代 1975(昭和50)年
田中博規



17代 1976(昭和51)年
菊池彰



18代 1977(昭和52)年
安倍友彦



19代 1978(昭和53)年
平山輝男



20代 1979(昭和54)年
宮下廣計



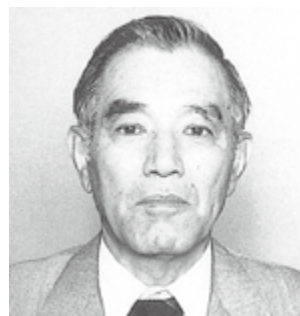
21代 1980(昭和55)年
橋本善吉



22代 1981(昭和56)年
堺 久



23代 1982(昭和57)年
鈴木 敏道



24代 1983(昭和58)年
菊池 皓一郎



25代 1984(昭和59)年
岩井 隆一



26代 1985(昭和60)年
小川 次男



27代 1986(昭和61)年
日高照雄



28代 1987(昭和62)年
内村 龍祐



29代 1988(昭和63)年
佐原 正晃



30代 1989(平成元年)
阿南 育男



31代 1990(平成2)年
重城 寿男



32代 1991(平成3)年
新 恵 誠



33代 1992(平成4)年
濱 砂 猛 敏



34代 1993(平成5)年
松本 廣行



35代 1994(平成6)年
市来 斉



36代 1995(平成7)年
志多 克彦



37代 1996(平成8)年
村上 四朗



38代 1997(平成9)年
前田 暢俊



39代 1998(平成10)年
吉田 多毅



40代 1999(平成11)年
小林 貞雄



41代 2000(平成12)年
菊地 平



42代 2001(平成13)年
前園 善彦



43代 2002(平成14)年
大園 英治



44代 2003(平成15)年
喜島 健一郎



45代 2004(平成16)年
小田原 義征



46代 2005(平成17)年
林 務



47代 2006(平成18)年
井手脇 万 詔



48代 2007(平成19)年
山 口 賢一郎



49代 2008(平成20)年
衛 藤 清 隆



50代 2009(平成21)年
植 松 孝 一



51代 2010(平成22)年
日 高 均



52代 2011(平成23)年
神 崎 義 世



53代 2012(平成24)年
岩 切 承 自



54代 2013(平成25)年
増 田 秀 文



55代 2014(平成26)年
金 丸 憲 史



56代 2015(平成27)年
岡 崎 優



57代 2016(平成28)年
西 岡 昌 志



58代 2017(平成29)年
塩月光夫



59代 2018(平成30)年
川野良博



60代 2019(令和元)年
外山三博

10年間の物故会員



田崎博俊
平成24年2月1日ご逝去



竹内三郎
平成25年10月15日ご逝去



長峰広志
平成30年6月26日ご逝去



日高照雄
平成30年9月18日ご逝去

10年間の歴代会長時代・主な出来事

(2010～2011年度・・・2019～2020年度)

2010～2011年度



地域を育み、大陸をつなぐ

地域を育み、
大陸をつなぐ

*Building Communities
Bridging Continents*



R I 会長
レイ・クリングスミス



第51代会長	日高 均	第2730地区ガバナー	伊藤 学而	会員数	72
幹事	金丸 憲史	ガバナー補佐	岩切 昇	入会者	13
				退会者	8
				公式訪問	2010.8.6
				地区大会(鹿児島RC)	2010.10.8～10

主な出来事 2010.7-2011.6

- 7月 プロ野球 谷繁 元信選手2500試合出場!
- 8月 サッカー日本代表新監督にアルベルト・ザッケローニ氏就任!
- 9月 マリナーズ イチローが10年連続200安打!
- 10月 柔道 谷 亮子選手引退!
- 11月 ロッテ西村監督(串間市出身) 3位から日本シリーズ優勝!
- 12月 宮崎県知事に 河野 俊嗣氏 初当選!
- 1月 全国で鳥インフルエンザが見つかる
- 2月 新燃岳が約52年ぶりに爆発的噴火
- 3月 東日本大震災 マグニチュード9
- 4月 イギリスでウィリアム王子とキャサリン妃が挙式!
- 5月 オバマ大統領 ピンラディン容疑者殺害を発表
- 6月 「小笠原諸島」「平泉」が世界遺産に!

例会前のひととき



51代会長 日高 均

2010年－2011年度の会長を務めさせていただきました日高でございます。
当年度のRI会長はレイ・クリングスミス氏で当年度のテーマは「地域を育み、大陸をつなぐ」というものでありました。当地区ガバナーは伊藤 学而さんでした。テーマは「クラブを活性化し、地域と時代の要請に応えよう」というものでした。

「入りにて学び、出でて奉仕せよ」という言葉があります。私はこの言葉を信念におき活動を進めて参りました。何事も経験と思い何でも引き受けて参りました。会長を引き受けましたのも、この考えに沿ったものでした。今思えば、会長を引き受けてよかったなあと思っております。幹事には金丸さんに引き受けていただき、大変助かりました。会員の皆さん、会長を引き受けてくださいね。

この年は、2011年3月11日の東日本大震災の起きた時の年度でした。テレビを見ておりましたが、悲惨な状況が伝わってきて、心が震えるような感じを受けました。福島第一原子力発電所も被災して我が国はどうなるのだろうと思いました。2015年11月に南三陸町の防災庁舎を見て参りました。現実にも目の前にすると目頭が、熱くなりました。人間の無力さを感じました。わがロータリークラブからもご多分に漏れず義援金を提供させていただきました。田崎会員から異議がありました。当時5千円を集めて、クラブからも同額を供出し80万円にして送るというものでしたが、1回きりで終わるといふのはいかなものかのご意見でした。まさにその通りだと思いましたが、その時は理事会決定の通りにさせていただきました。菊池PGよりランドセルが足りないとの一報を受け、集めさせていただきましたが、これは、意になかったものと受け、一生懸命にやらせていただきました。

一番の功績とは、例会場の後ろで、コーヒーコーナーを作らせていただいたことでした。わが年度から始めて長年続いております。こんなに続くとは思っておりませんでした。今年の初めに京都グランピアホテルで賀詞交換会がありました。隣の会場で京都伏見RCが例会場でした。例会場のエントランスにテーブルが置いてありそこで談笑をしておられました。こんなのも有りかと思いました。親睦の西といわれておりますが、一助となっているのではないかと考えております。

出席率の低下が叫ばれておりますが、出席は義務であると同時に権利でもあります。出席の機会を与えられたことに感謝しつつ、出席することによっていろいろな話が聞けて、いろいろな勉強になるかと思っております。会費も高いので、話をする事で、元は取れようというものです。是非とも出席をしていただきたいと思います。

最近はやりの、持続可能な開発目標（SDGs）は長年にわたりロータリーで実践してきたものだと思います。1. 貧困をなくそう2. 飢餓をゼロに4. 質の高い教育をみんなに6. 安全な水とトイレを世界中に16. 平和と公正をすべての人に、が特にロータリーで力を入れてきた事項かと思っております。これからも全てのことを実践しなければなりません。皆様のご健闘をお祈りして終わりとさせていただきます。



2010 ~ 2011年度



2011 ~ 2012年度



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために
Reach within to embrace humanity



R I 会長
カルヤン・バネルジー



第52代会長	神崎 義世	第2730地区ガバナー	長峯 基	会員数	77
幹事	松田 真義	ガバナー補佐	林 務	入会者	9
				退会者	7
				公式訪問	2011.9.9
				地区大会(都城RC)	2012.2.24 ~ 26

主な出来事 2011.7-2012.6

- 7月 「なでしこジャパン」初の世界一
- 8月 タレントの島田紳助さん 芸能界引退
- 9月 野田内閣発足! 支持率60%!
- 10月 スティーブ・ジョブズ氏が 死去
- 11月 横浜DeNAベイスターズ誕生!
- 12月 「今年の漢字」に過去最高「絆(きずな)」に決定!
- 1月 米大リーグマリナーズに岩隈久志投手入団!
- 2月 ホイットニーヒューストンさんの葬儀が営まれる
- 3月 猫ひろしさんカンボジア代表でロンドン五輪決まる!
- 4月 青木宣親選手(日向市出身)米大リーグブルワーズ入団!
- 5月 巨人の杉内 俊哉投手 楽天戦ノーヒットノーラン達成!
- 6月 米大リーグダルビッシュ・有投手 初安打!

怪我の功名



52代会長 神崎 義世

私が第52代会長を務めた2011-12年度の世界ロータリーの会長は、カルヤン・バネルジー氏でありました。彼は、スローガンとして「こころの中を見つめよう。博愛を広げる為に」を掲げ、我々ロータリアンが実践する事を希望しました。彼は、ロータリーの奉仕において、特に「第一に強い家族を築く事」を強調事項としてあげていました。

第一の強調事項は「家族」です。万事は家族から始まります。私達が行う奉仕、また世界で成し遂げたいと望む事、すべての出発点は家族にあります。まさに、彼の云う通りで、家族は全てをなす上での原点であります。

またこの頃、世界経済は、リーマン・ショックより立ち上がる最中であり、日本も同様で、私は我社の経営も、なんとか軌道にのせるには、家族の結束が第一であり、当時、専務である息子に発破をかけたのを覚えております。

もう一つ、会長として記憶にありますのは、ロータリーの会長は、あまり自由裁量がないので、「会長挨拶だけは、私の自由にさせてもらいたい」とお願いをし、私の好きな歴史、特に現代と最も関係深い江戸時代の話をした事があります。皆さんの良き参考になったかどうか判りませんが、始めた頃は不評で、後半にかけて尻上りに評判が良くなったと記憶しています。

この会長挨拶をするために、私は相当時間をかけましたので、当時専務である息子に会社の営業を任せるという事にしました。その後、2012年3月期決算、2013年3月決算が良くなり、この調子なら社長を譲る事も可能ではないかと考えるようになりました。そして、当社の25周年記念を迎えた2015年3月に社長交代(私が72才の時)をしたのであります。これは、私にとって、まさに怪我の功名でありました。

我ロータリークラブも、今年で60周年を迎えるとのことですが、私共夫婦も、今年で満50年です。その永さより、我クラブの歴史の重さを感じる次第でありますと共に、我クラブがますます発展していく事を祈念いたします。



2011 ~ 2012年度



2012～2013年度



奉仕を通じて平和を
Peace through service



R I 会長
田中 作次



第53代会長	岩切 承自	第2730地区ガバナー	山下 皓三	会員数	79
幹事	長崎 秀峰	ガバナー補佐	池田 豊繁	入会者	9
				退会者	7
				公式訪問	2012.8.24
				地区大会(鹿児島西RC)	2012.11.9～11

主な出来事 2012.7-2013.6

- 7月 第30回オリンピック競技会ロンドン大会
- 8月 日韓が領有権を主張する中、李明博大統領(70)が竹島上陸。
- 9月 日本が尖閣諸島を国有化したことに抗議する反日デモが中国で広がる。
- 10月 男子テニスの楽天ジャパンオープンを、錦織圭選手(22)が日本人初制覇。
京都大学の山中伸弥教授(50)がノーベル医学・生理学賞受賞。
- 11月 民主党のオバマ大統領再選。
胡錦濤氏(69)に代わり、習近平氏(59)が中国共産党総書記に。
- 12月 第46回衆議院議員総選挙が開票され、自民党は294議席を獲得し、31議席の公明党と合わせて3分の2の議席を確保。
民主党は57議席の惨敗。
自民党の安倍晋三総裁(58)が特別国会で首相に選出され、3年3ヵ月ぶりに自公連立政権となった。
- 2月 第265代ローマ法王ベネディクト16世(85)は、高齢を理由に2月28日午後8時をもって退位すると表明。法王は原則として終身制で、生前退位は1415年のグレゴリウス12世以来、約600年ぶりとなる。
- 3月 中国の全国人民代表大会(全人代)で、中国の新しい国家主席に習近平・共産党総書記(59)が選出された。
- 5月 元巨人監督の長嶋茂雄さん(77)と元大リーグ選手の松井秀喜さん(38)への国民栄誉賞の表彰式が東京ドームで行われた。
冒険家の三浦雄一郎さん(80)が世界最高峰エベレスト(8848m)の登頂に成功し、エベレスト登頂の史上最高齢記録を4歳更新した。
- 6月 ユネスコ世界遺産委員会が富士山を世界文化遺産に決定。

ロータリーをもっと知ろう そしてもっと楽しもう



53代会長 岩切 承自

宮崎西ロータリークラブが創立60周年を迎え慶賀の至りです。私は創立30周年、阿南会長の時に入会いたしましたので在籍30年となり、感慨深いものがあります。

私は2012-13年度に第53代会長として勤めさせていただきました。本来なら宮崎西ロータリークラブ初代会長田崎亀夫氏のご子息、田崎博俊君が会長になる予定でしたが、体調を崩されその後亡くなりました。彼はロータリーが大好きでロータリーの勉強も良くされていました。大変残念な事でありましたが、彼が存命なら私が今地区幹事として悪戦苦闘していなかったと思います。

私の年度は国際ロータリー会長が日本人として3人目の田中作次氏で「奉仕を通じて平和を」をテーマとされ、ロータリーが平和に向けた努力をすべく求められていました。東日本大震災後の日本にとって「平和」とは何かが問われる時代であったと思います。

当地区のガバナーは山下皓三氏で地区テーマを「夢・誇り・挑戦 すばらしいロータリーへの再生」とされ、「学び、考え、行動するクラブづくり」を行動指針とされました。当時はロータリーも100年を越え時代とともに変化しつつある前兆の時期であったと思います。

私はクラブの年間テーマを「ロータリーをもっと知ろう そしてもっと楽しもう」としました。ロータリーをよく知らない会長が会員に呼びかけるのも笑止でしたが、知るによりそして楽しむことにより、ロータリーがもっと地域に役立つことを担えるのではと思ったからです。

年度の一年間を通して、会員の増強、出席率の向上その他様々な事業に対し、幹事、理事役員、委員長、会員の皆様の多大な献身的ご協力によって、私にとってはとても満足できる運営ができたと感じております。楽しませていただきました。

ただ、毎回例会の会長挨拶には頭を悩まされました。時々季節の話を入れたり、ロータリーの話をしたり、雑感を入れたり、例会前日に飲むお酒はまずかった思い出がよぎります。

当時の宮崎中部分区の会長幹事とは今でも仲良く交流を続けていますし、クラブを越えた友情が育まれたのも役得だったと思います。

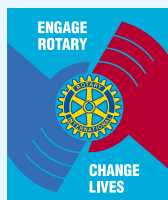
現在地区幹事として地区に出向しておりますが、今頃になってロータリーの奥深さを知りつつある状況です。まさに「ロータリーをもっと知ろう」を自分に言い聞かせている次第です。そして2019-20年度が終わってから再度もっとロータリーを楽しむことができるのかなと思っております。



2012 ~ 2013年度



2013～2014年度



ロータリーを实践し
みんなに豊かな人生を
Engage Rotary, Change Lives



RI 会長
ロン・バートン



第54代会長	増田 秀文	第2730地区ガバナー	大迫 三郎	会員数	81
幹事	保井 幸夫	ガバナー補佐	尾崎 敏弘	入会者	9
				退会者	9
				公式訪問	2013.9.27
				地区大会(宮崎南RC)	2013.10.11～13

主な出来事 2013.7-2014.6

- 7月 スペイン国鉄の高速鉄道「アルビア」が脱線、79人が死亡する大惨事に。
- 8月 桜島(鹿児島県鹿児島市)の昭和火口が爆発的噴火。噴煙は火口から5000mの高さまで達し、観測開始以来の最高を記録。
- 9月 2020年夏季五輪の開催都市に東京を選出
ヤクルトのウラディミール・バレンティン外野手(29)が、プロ野球新記録となるシーズン56本塁打をマーク。王貞治氏の記録を49年ぶりに更新。
- 11月 プロ野球の東北楽天ゴールデンイーグルスが、球団創設9年目で初の日本一に。
- 12月 ユネスコ無形文化遺産に「和食 日本人の伝統的な食文化」の登録が正式に決まった。
南アフリカ共和国での反アパルトヘイト(人種隔離)闘争の元指導者で、1993年にノーベル平和賞を受賞したネルソン・マンデラ元大統領(95)が死去。
- 1月 理化学研究所などが「STAP細胞」を発表。
- 2月 第22回冬季五輪ソチ大会開幕。
- 3月 日本一の高層ビル「あべのハルカス」(大阪市阿倍野区)が全面開業。
239人搭乗のマレーシア航空機MH370便が南シナ海上で行方不明に。
ウクライナのクリミア自治共和国で、ロシアへの編入の是非を問う住民投票が行われ併合賛成派が多数となったことを受け、ロシアがクリミアを併合。
- 4月 消費税8%スタート
韓国の旅客船セウォル号が沈没。乗客約300人が死亡。
- 5月 福井地裁は地震対策の不備を認定して大飯原発の運転差し止めを命じる判決を下した。
- 6月 国際自然保護連合(IUCN)は、ニホンウナギを絶滅危惧種に指定した。

思い出多き 楽しい一年



54代会長 増田 秀文

何もわからず引き受けた会長でした。

今思えば随分と勝手な事をしたと反省をしています。

当時、新しい会員が増え、お互いの顔がよく見えないと思い、例会において会員卓話を多くし、その内容も職業を中心としたものにとお願いをしました。又親睦を深めようと夜間例会の数を増やし、8月の例会は日程、場所を変更して花火大会の会場に移しましたが、当日まで雨の心配をいたしました。又、11月は「紅葉祭」を催し紅葉の下で歌会を。5月には「風薫る五月の会」の例会。その他にも「宮崎牛を楽しむ会」、高鍋にて「カキを食する会」等の懇親会をいたしました。その結果はというと、例会出席率が前年を下回ってしまい、故長峰委員長をはじめ親睦委員会の皆様には大変な迷惑をかけてしまいました。

また例会の出席についてはホーム出席が大事だと思い、ホーム出席100%例会を企画いたしました。そんな簡単なものではありませんでした。全会員が一同に揃った例会はそれだけでも楽しいものになるでしょうし、一度達成できたら素晴らしいと思います。

その年の出来事として思い出は数多くありますが、

1つはVTT（未来への夢計画の職業研修チーム）の受け入れをしたこと。

もう1つは親睦委員会を中心に結成されたバンド「ザ・ウェスト」が、年末家族会や、納会にて活躍してくれたこと。又、その納会でのイベントがとても楽しかったこと。

でも一番の出来事は、竹内三郎会員の御逝去だったと思います。私共宮崎西ロータリークラブに多大なる功績を残された先生だけに、会員のその悲しみは大きなものがありました。

会員の皆様には、多くの迷惑をかけたと思いますが、私自身は本当に楽しい一年でありました。会長にさせていただいた皆様に感謝をしたいと思います。

そして一年間何とか会長職を務められたのも理事、役員、そして会員の皆様のご支援であり、特に前畑副会長、保井幹事には心よりお礼申し上げます。

今回、我が宮崎西ロータリークラブが創立60周年を迎え、その1ページを飾ることができた喜びを、今感じています。本当にありがとうございました。



2013 ~ 2014年度



2014～2015年度



ロータリーに輝きを
Right Up Rotary



R I 会長
黄 其光



第55代会長	金丸 憲史	第2730地区ガバナー	田中 俊實	会員数	81
幹事	長峰 広志	ガバナー補佐	押川 弘巳	入会者	11
				退会者	8
				公式訪問	2014.9.26
				地区大会(鹿屋RC)	2014.10.17～19

主な出来事 2014.7-2015.6

- 7月 日本人男性の平均寿命 80.21歳となり初の80歳超え。
- 8月 オーストラリア・ゴールドコーストで行われたパンパシフィック水泳で萩野公介が男子200メートル個人メドレーで優勝。
- 9月 長野、岐阜県境の御嶽山(3067メートル)が噴火。
- 10月 プロ野球日本シリーズ、ソフトバンクが3年ぶり6度目の日本一。
- 11月 オーストラリア・ブリスベンでG20首脳会議開催。
- 12月 名城大学の赤崎勇教授、名古屋大学の天野浩教授、米カリフォルニア大サンタバーバラ校の中村修二教授がノーベル物理学賞を受賞。
- 1月 大相撲 横綱 白鵬 歴代最多33回目の優勝。
- 2月 アメリカ・テネシー州メンフィスで開催のメンフィスオープンで錦織圭が優勝。
- 3月 北陸新幹線が長野新幹線を延長する形で長野～金沢間まで開業。
- 4月 スマートウォッチ「Apple Watch」が発売。
- 5月 鹿児島県口永良部島で爆発的噴火。
- 6月 アジアインフラ投資銀行(AIIB)設立。

「クラブの円滑な運営と 節目の年の活性化」をテーマに



55代会長 金丸 憲史

55代目（2014～2015年度）の会長を務めさせていただいた金丸です。このたび、クラブが60周年という記念すべき節目の年を無事に迎えられることが出来ました。これもひとえに、長きにわたりクラブの発展にご尽力いただいた諸先輩方会員をはじめ、歴代の会長幹事、理事役員並びにクラブの活動に対してご支援をいただいている皆様のおかげと深く感謝いたしております。

私の会長年度は、ゲイリー・ホアンRI会長の「ロータリーに輝きを」のスローガンの下、鹿屋RC田中俊寛氏を地区ガバナーに、クラブにおいては「クラブの円滑な運営と節目の年の活性化」をテーマに取り組みました。

会長就任当時81名でスタートした会員数も、残念ながらすでに退会された方があるものの、新たに福田、林田、安楽、脇元、安永、日高（雅）、竹下、中村、梨本、山田さんが入会され、現在ロータリアンとして活躍されています。

さて、当時の活動としては、増田前会長年度より開始された納涼花火家族懇親会(8月)、年度末懇親会(6月)を踏襲、ガバナーの公式訪問ではクラブフォーラムで大崎、榎木田両会員に「ロータリーに入って感動したこと」の発表をしていただきました。職場訪問は山元会員の配慮でJA宮崎中央総合選果場ハピスを見学(11月)。米山奨学生は中国の張さんを、また長期交換プログラムによる留学生の送り出しと受け入れは、篠原君とスウェーデンのジェスパー君を岡崎次年度の準備として取り組みましたが、これは大変苦労しました。3月にはIMが宮崎市にて開催され、クラブから多数の参加者を得て元RI会長田中作治氏の講演に聞き入りました。事務局の奥野由美さんが田中地区ガバナーから『スーパー事務局員』の称号？を与えられたのもこの頃でしょう。

ところで、会長年度の一番の思い出は、西岡副会長が実行委員長として取り組んでいただいたクラブの55周年事業です。ダリア賞、サミット賞の授与もおかげさまで何とか無事行うことが出来ました。当時奈良県のアスカロータリークラブ杉本会長から友好クラブ締結打診をいただいたのもこの頃です。

個人的にはクラブの例会を2週続けて欠席し参加した、ブラジル、サンパウロで開催されたロータリー国際大会も楽しい思い出の一つです。

最後にクラブの運営で苦楽を共にしてきた幹事長峰広志会員（平成30年6月26日ご逝去）の活躍です。貴方の気配りで年度末懇親会においてブラジルから帰国し時差ボケの取れない私の為に、還暦祝いのサプライズを用意していただいたこと、決して忘れません。本当にお世話になりました。改めてご冥福をお祈り申し上げます。



2014 ~ 2015年度



2015 ~ 2016年度



世界への
プレゼントになろう
Be a Gift to the World



R I 会長
K.R. ラビンドラン



第56代会長	岡崎 優	第2730地区ガバナー	野中 玄雄	会員数	84
幹事	山本 剛	ガバナー補佐	橋口 正樹	入会者	23
				退会者	9
				公式訪問	2015.9.4
				地区大会(延岡東RC)	2015.10.16 ~ 18

主な出来事 2015.7-2016.6

- 7月 地球の自転速度のむらから生じる原子時計とのずれを修正するため7月1日に「うるう秒」の挿入が行われた。
- 8月 戦後70年の終戦の日を迎えた。
- 9月 阿蘇山中岳第一火口が噴火。
- 10月 マイナンバー法が施行。
- 11月 約50年ぶりの国産旅客機で国産初の小型ジェット旅客機「三菱リージョナルジェット(MRJ)」が初飛行。
- 12月 東京大学宇宙線研究所の梶田隆章所長がノーベル物理学賞を、北里大学の大村智特別栄誉教授がノーベル医学生理学賞を受賞
- 1月 日銀 マイナス金利導入を決定。
- 2月 TPP 日本や米国など参加12か国が署名。
- 3月 北海道新幹線開業。整備計画決定から43年を経て新函館北斗～新青森間が開業。
- 4月 熊本地震 M6.5 益城町で震度7
- 5月 G7伊勢志摩サミットが8年ぶりに日本で開催。現職のアメリカ大統領として初めて被爆地・広島をオバマ大統領が訪問。
- 6月 65歳以上が総人口の4分の1超に。

クラブ活動を通して、 人間としての成長を図る



56代会長 岡崎 優

2016年にお陰様で無事退任し、その後に諸般の事情で西クラブを退会した私に今回の出稿の依頼がありましたこと、戸惑いと感謝の気持ちであります。

振り返ってみて最大の思い出（喜び）は、会員数が100名に到達したことでしょうか。年度始めのスタートは84名でしたが、多くの方から推薦をいただき例会での新会員紹介は毎月のように続いたような気がします。特に松田会員にはスタート早々に多くの推薦を受け、その後R会長からソウル国際大会のレセプション招待というビックプレゼントは嬉しい出来事でした。これは西クラブにとっては初めての出来事だったのではないのでしょうか。反面、会員数の増加でゼネレーションギャップが生じ、その現象を上手く解決できなかったことを反省するところです。

例会ではハッピー担当をSAA（吉田信一郎会員）にお願いしました。彼の発案で複数の副SAA制を導入、色んな試みと変化に富んだ例会運営だったと思っています。また会員数が増えたのにも関わらず、2度の100%例会出席達成できましたことも、会員皆さん全員の努力の賜物と思っています。

久しぶりに地区青少年交換プログラムとして交換留学生受け入れもありました。前年度からの継続事案で、スウェーデンからの交換留学生;イエスパー君の受け入れが8月からスタートしましたが、西クラブとしては地区からの突然の指名でしたのでホストファミリーの決定等で苦労しました。がその時の高宮青少年奉仕委員長とマイケル会員の公私にわたる尽力で、無事1年間責任を果たすことができましたことは、正しく奉仕の精神の塊の対応だったと思う次第です。その後、イエスパー君が宮崎を訪れてくれたことを聞き、嬉しい気持ちが溢れてきたのを覚えています。ただ留学に多大な協力頂いた日向学院高校に満足なお返しが出来なかったことは心残りであります。

残念なことも触れておきます。それは奈良県橿原市あすかRCとの未消化に終わってしまった交流です。姉妹クラブの打診があり相互に訪問・交流をしましたが、リーダーシップ不足もあって明確な道筋を作ることができず年度が終わってしまい残念でした。もう一つは多くの会員を巻き込んだ西クラブ始まって以来？の不愉快な事案が1件生じましたが会員の皆さんの大人の対応で乗り切ることができました。こんなことも、今思えば良い思い出になるのかな・・・と覚えてきました。

最後に、これからも皆さんが奉仕の精神を遺憾なく発揮され、宮崎西ロータリークラブが益々ご活躍されることと、会員の皆さんのご健勝をお祈りいたします。



2015 ~ 2016年度



2016～2017年度



**ROTARY
SERVING
HUMANITY**

人類に奉仕する
ロータリー
Rotary Serving Humanity



RI会長
ジョン・ジャーム



第57代会長 西岡 昌志
幹事 宮本 学

第2730地区ガバナー 大重 勝弘
ガバナー補佐 藤堂 孝一

会員数 98
入会者 11
退会者 7
公式訪問 2016.7.29
地区大会(指宿RC)
2016.9.30～10.2

主な出来事 2016.7-2017.6

- 8月 リオデジャネイロ五輪が開催された。日本選手団は史上最多41個(金12・銀8・銅21)のメダルを獲得した
- 9月 国立社会保障・人口問題研究所の「出生動向基本調査」で、第1子出産後も仕事を続ける女性の割合が53.1%と初めて半数を超えた。
- 10月 大隈良典東京工業大学名誉教授に2016年ノーベル医学生理学賞を授与すると発表。
- 11月 日本発の元素「ニホニウム(nihonium)」が初めて周期表に記載される。
- 12月 2016年の訪日外国人数は2403万9000人であり、4年連続で過去最高を更新した。
- 1月 環境省は、沖縄県の石垣島と西表島の間にある国内最大のサンゴ礁「石西礁湖」で約7割のサンゴが死滅したと発表。海水温上昇が要因。
- 3月 政府は「働き方改革実行計画」を決定した。長時間労働を是正するため、残業に罰則付きの上限(年720時間)を設定。2019年度施行を目指す。
- 6月 ドイツで行われた卓球の世界選手権個人戦の混合ダブルス決勝で吉村真晴、石川佳純組が勝利。この種目で日本勢48年ぶりの金メダル獲得。

「楽しいロータリークラブ」を



57代会長 西岡 昌志

2016年—17年の会長を務めました。RI会長はジョン・ジャーム会長、地区ガバナーは指宿ロータリークラブの大重勝弘ガバナーでした。

RIのテーマは「人類に奉仕するロータリー」、大重ガバナーは「ロータリーを楽しもう」という理念のもとにロータリー活動を行いましょうという年でした。

「ロータリーを楽しもう」、楽しくなければロータリーではない。楽しみは自分で作り、他人に期待してはならない。ロータリーの原点を大事にしよう。そのため会員の皆さんが楽しい気持ちでロータリーに参加できる環境づくりに努めたつもりです。

地区の行事に参加するのも大事ですが、基本は毎週の例会を充実したものにするか、また「親睦の西」ですので夜間例会をいかに楽しいものにするか非常に大事なことです。そのため金丸プログラム委員長、大畑親睦委員長には大変ご苦勞を掛けたことだと思います。年7回の夜間例会、花火大会など楽しい親睦が図れたと思います。

この年度は特別な事業は行っておりません。恒例の「タリア賞」は「宮崎市神話・観光ガイドボランティア」の皆様。宮崎市の魅力を伝えることをボランティアとして頑張っておられる方々です。また「職場訪問」は綾の「酒泉の杜」に伺い、「そば焼酎」の誕生の秘話や製造工程などを教えて頂きました。酒好きの私にとっては「夜間例会」すれば良かったかなと後悔したところ。です。

7月1日が第一例会で6月30日が最終例会でした。まるまる365日フルにロータリー活動を行わせてもらいました。誠に有難い事でした。(終わってから思うことです。)

スタート時点では会員数は98名でしたが、最終的には103名でした。当然、入退会はあった訳ですが、これからも多くの会員に楽しいロータリーを経験して頂きたいと思ひますし、多くの会員の方々と交流を深め、素晴らしい「親睦の西」を築いていただきたいと思います。

一年間多くの会員の方のご協力を感謝いたします。また、理事・役員の皆様、特に宮本幹事、お亡くなりになられて非常に残念ですが長峰副会長に感謝と御礼を申し上げます。有難うございました。



2016 ~ 2017年度



2017～2018年度



ロータリー：
変化をもたらす

ロータリー：
変化をもたらす
Rotary : Making a Difference



RI会長
イアン・ライズリー



第58代会長	塩月 光夫	第2730地区ガバナー	押川 弘巳	会員数	102
幹事	松本 純明	ガバナー補佐	久寿米木 知夫	入会者	10
				退会者	9
				公式訪問	2017.11.10
				地区大会(宮崎北RC)	2017.9.29～10.1

主な出来事 2017.7-2018.6

- 7月 南米原産で強い毒をもつ「ヒアリ」が大阪港(大阪市)で見つかった。
- 8月 ロンドンで開かれた陸上世界選手権の男子400メートルリレーで、日本が銅メダルを獲得した。
- 9月 大型の台風18号が九州南部と四国、近畿を通過した後、北海道に再上陸し、日本列島をほぼ縦断
- 10月 宮崎、鹿児島両県境の霧島連山・新燃岳が噴火した。
日本生まれの英国人作家のカズオ・イシグロ氏がノーベル文学賞を受賞。
- 11月 米国のトランプ大統領が就任後、初来日した。
- 12月 皇室会議により天皇陛下が2019年4月30日に退位し、皇太子さまが同年5月1日に新天皇に即位される日程が決まった
将棋の羽生善治棋聖が15年ぶりに竜王位を奪取し、史上初の永世7冠を達成した。
- 1月 政府は、羽生善治竜王と井山裕太棋聖に国民栄誉賞を贈ることを正式に決めた。
- 2月 第23回冬季五輪平昌大会が開幕した。日本勢の獲得したメダルは13個(金4、銀5、銅4)。
- 5月 歌手の西城秀樹さんが死去した。63歳。
- 6月 五輪連覇を果たした羽生結弦選手に国民栄誉賞を授与することを決めた。個人では最年少で、冬季五輪選手を受賞は初めて。
大阪府北部で最大震度6弱の地震が発生した。死者は5人、負傷者は400人を超えた。

今日も明るく楽しい例会を



58代会長 塩月 光夫

宮崎西RCが2020（令和2）年、設立60周年を迎えられるとの事、人生で言えば還暦。ここまで来られたのは、多くの諸先輩会員の皆様方のご苦勞と努力、精進、そして陰に成り日向に成り西RCを支えてこられた、多くの方々のお蔭だと思います。かって西RCに在籍させて頂いた一人として、心よりお祝いと、お慶びを申し上げます。

今年で、人間で言えば一区切りはついたわけですが、これからは、人間の限界寿命と言われる大還暦120歳を目指して、ますます発展して行って欲しいと念じます。

私の西RCに関する思い出を少し話させて頂きますと、RCに入会させて頂いたのは、2006（平成18）年1月6日で、61歳での入会と、まさに還暦を過ぎての入会でありました。これは先輩でありました当時の当社の会長でありました濱砂猛敏氏（第33代会長）が、「僕は西RCを退会するから後任に」ということで、小田原義征会員に紹介者になって頂き、入会させて頂いた次第です。しかし、濱砂会員はその後も退任されるまで会員でおられましたので、何年間は、同じ会社の人間が2人在籍という珍しい状況が続きました。私は当時常務取締役でありましたが、毎週会長から監視されているようで、気の小さい私は、ひやひやしていたというのが本音です。

そんな私が、2017（平成29）年第58代の会長を仰せつかった訳です。本当は会長になる資格が無かった（幹事の経験もなく、入会して11年の未熟者）と思うのですが、何とか1年間無事に終えることができましたのは、まさに会員の皆様の暖かいご支援のお蔭であり、中でも松本純明幹事や当時の役員の皆様の助けのお蔭であります。改めて御礼申し上げます。私が心がけましたのは、「今日も楽しい例会でありますように」と言う事と、会員の皆様のお話の時間を多く取りたい、の2点でありました。

会長期間中の2018（平成30）年4月27日（金）には、宮崎西フェニックスオーシャンロータリーアクトクラブ創立20周年記念式典を挙行できました。10年前の創立10周年の時は、自分がロータリーアクト委員会委員長であったので、感慨もひとしおでした。

残念だったのは、2018年6月26日、まさに59代会長就任を目前にしての、長峰広志会長エレクトのご逝去で、悔やんでも悔やみきれません。心より哀悼の意を表する次第です。急遽59代会長にご就任頂きました川野良博会員には、大変ご迷惑をおかけしました。

RC会報第2844号の退任ご挨拶に書かせていただいた通り、RC時代は、楽しい思い出ばかりでしたが、観月会が一番楽しかった気もします。船藏尚子会員に感謝、感謝。

最後に、2018（平成30）年11月17日の押川弘巳ガバナーの公式訪問日のクラブフォーラムでの、西RC林努第46代会長の言葉を、60周年記念の言葉として贈ります。

「もし善意というものが無ければ、ロータリーはただの社交クラブだ。職業奉仕と言えども金儲けでしか無い。社会奉仕と言えども施しに過ぎない。国際奉仕は社交以外の何物でもない。」
西RC、永遠に!。

合掌



2017 ~ 2018年度



2018 ~ 2019年度



インスピレーションに
なろう

BE THE INSPIRATION



R1会長
バリー・ラシン



第59代会長	川野 良博	第2730地区ガバナー	川原 篤雄	会員数	103
幹事	池田 直繁	ガバナー補佐	安田 秀一	入会者	10
				退会者	8
				公式訪問	2018.8.3
				地区大会(鹿児島サザンウインドRC)	
					2018.10.12 ~ 14

主な出来事 2018.7-2019.6

- 7月 西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨(平成30年7月豪雨)
- 8月 第18回アジア競技大会で競泳・池江璃花子選手が日本勢初の六冠達成
- 9月 北海道胆振東部地震 マグニチュード6.7、最大震度7を観測、土砂崩れなど大きな被害
テニス全米オープンで大坂なおみ選手が初優勝、日本選手が四大大会シングルスを制したのは史上初
- 10月 ノーベル医学生理学賞に京都大学の本庶佑特別教授が決定
- 11月 日産自動車のカルロス・ゴーン会長、金融商品取引法違反で逮捕
- 12月 改正出入国管理法成立、外国人労働者の受け入れ拡大へ
- 1月 レスリング女子五輪金メダリスト吉田沙保里、大相撲の横綱稀勢の里が引退表明
- 2月 宇宙航空研究開発機構(JAXA)の探査機「はやぶさ2」が小惑星「リュウグウ」への着陸成功
- 3月 米大リーグ・マリナーズのイチロー外野手が引退表明、日米通算4367安打
- 4月 「平成」に代わる新元号「令和」決定、出典は「万葉集」
- 5月 新天皇陛下が即位、「令和」時代がスタート
- 6月 全米大学選手権男子100m決勝でサニブラウン・ハキーム選手が日本新となる9秒97で快走

突然の会長就任



59代会長 川野 良博

2018年～2019年度は、創立59年目の年にあたり和暦では、平成30年、31年、そして令和元年と平成最後の年から令和最初の年をつなぐ記憶に残る年となりました。

更に、長峰広志会長エレクトが、新年度スタート4日前の6月26日にご逝去され、新年度がスタートしていなかったため、再度エレクトを選任することとなり、副会長予定者であった私に白羽の矢が立ち、わずか二日という短いエレクト期間を経て、まさに急転直下の人事からスタートしたのでした。

3月に開催された会長エレクトセミナーを受けていなかったため、安田秀一ガバナー補佐からバリー・ラシンRI会長の「インスピレーションになろう」と川原篤雄ガバナーの「プラスワンの考動を!」のテーマについて特別補講を受けることにより、会長としての資格を頂くことが出来ました。

クラブ運営につきまして、理事役員から委員会組織まですべてを引き継がせていただきましたが、会員皆様が、それぞれの立場で温かく見守り、支援して下さいまして、心強く思った次第です。これも、降ってわいたような会長就任に対する同情から来るものがあったのかもしれませんが・・・

会長挨拶では、特に第1例会の中で、ロータリーの特別月間に因んで、ロータリー情報委員会よろしく解説することに重点を置きました。これは、入会3年未満の会員が全体の3分の1を超えていたからです。年初103名でのスタートでしたが、10名の入会と8名の退会があり、年度末105名の純増2名を達成することが出来ました。その中で、大変嬉しかったことは、第29代会長の佐原正晃会員が、5月に入会50周年をお迎えになられ、我々に新たな目標を示して下さいましたことです。

一方、第27代会長日高照雄様が9月にご逝去なられたことは、悲しく、寂しい出来事でした。

次年度、4人目のガバナーとなる喜島健一郎エレクトの支援もこの年度ならではの事業でした。その一つが、6月の年度末懇親会をガバナー年度に向けての決起会でした。捗らなかった公式訪問同行者が一気に決まる雰囲気作りが醸成され「親睦の西」らしい結果を生み出すことが出来ました。

長年、同一であった市内6クラブ事務局を、宮崎南クラブさん、宮崎中央クラブさん、宮崎アカデミークラブさんと共に新しい場所に移動し、来るガバナー年度に向けて再スタートを切ることとなったのも記憶に残る出来事でした。

私自身にとりましては、入会初のホームクラブ100%出席が達成できました。

話題に事欠かない色々な出来事を体験しながら、無事1年を過ごすことが出来ました。

強張った表情でスタートした私が、最後にはにこやかになれたのも、松本副会長や池田幹事をはじめ理事役員の皆様、そしてクラブ会員の皆様、事務局の奥野さんの全ての皆様の温かいご支援の賜物と深く感謝致します。



2018 ~ 2019年度



2019 ~ 2020年度



ロータリーは
世界をつなぐ
Rotary Connects The World



R I 会長
マーク・ダニエル・マローニー



第60代会長	外山 三博	第2730地区ガバナー	喜島健一郎	会員数	105
幹事	山元 啓司	ガバナー補佐	上田 普	入会者	5
				退会者	8
				公式訪問	2019.11.22
				地区大会(宮崎西RC)	2019.10.4 ~ 6

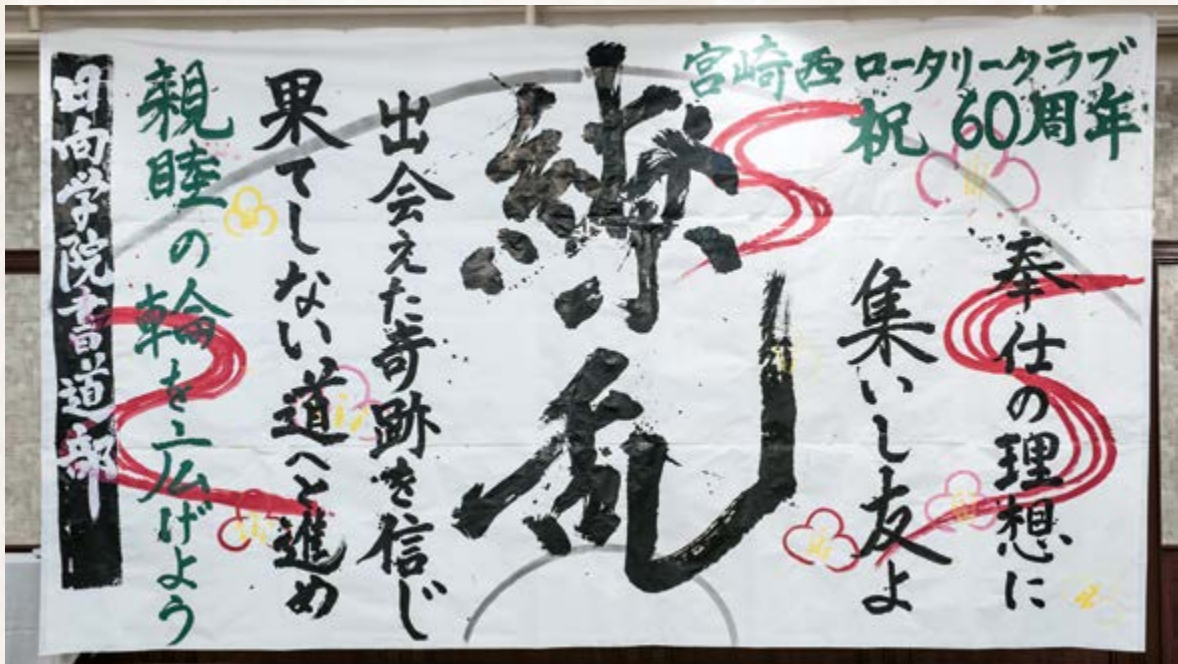
主な出来事 2019.7-2020.6

- 7月 商業捕鯨、31年ぶりに再開
- 8月 全英女子オープンで渋野日向子優勝、海外メジャー制覇は42年ぶりの快挙
- 9月 台風15号首都圏直撃、千葉・神奈川を中心に大規模停電
ラグビーワールドカップ日本大会開催、アジアで初開催
- 10月 消費税率8%から10%に引き上げ
「即位礼正殿の儀」が行われ、天皇陛下が即位を宣言
- 11月 ローマ・カトリック教会フランシスコ教皇来日、広島・長崎で平和へのメッセージ発信
- 12月 吉野彰旭化成名誉フェロー、ノーベル化学賞受賞
- 1月 新型コロナウイルスの感染者、国内で初確認
- 2月 新型コロナウイルスの感染拡大、北海道では知事が緊急事態を宣言
- 3月 新型コロナウイルス、世界的な感染拡大を受け各国株式市場が暴落、東京オリンピック・パラリンピックも延期へ
- 4月 新型コロナウイルス感染拡大を受けて政府が全国に緊急事態宣言
- 5月 緊急事態宣言一部解除

2019 ~ 2020年度







日向学院高等学校書道部 (筆者) 渡邊 涼香 (2年)・大迫 舜理 (2年)・大南 美由紀 (2年)・熱田 美空 (1年)・河野 亜耶 (1年)・橋口 詩央梨 (1年)
(顧問) 興梠 博昭





10年間のクラブ概況の推移

創立年月日 1960年（昭和35年） 4月8日 （日本374番目）
 承認年月日 1960年（昭和35年） 5月8日
 認証状伝達式 1960年（昭和35年） 11月12日
 チャーターメンバー数 25名

クラブ概況一覧表（51代～60代）

	51代	52代	53代	54代	55代	56代	57代	58代	59代	60代
	2010 ～11	2011 ～12	2012 ～13	2013 ～14	2014 ～15	2015 ～16	2016 ～17	2017 ～18	2018 ～19	2019 ～20
創立後入会者	362	375	384	393	396	413	436	447	457	467
創立後退会者	315	323	330	337	335	354	363	370	379	387
現在会員数	73	81	79	81	81	84	98	102	103	105
正会員	73	81	79	81	81	84	98	102	103	105
アディショナル正会員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シニア・アクチブ会員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
パスト・サービス会員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会員の平均年齢	58.41	57.24	57.35	57.82	57.91	58.34	56.00	57.08	57.07	57.07
最高年齢	88	89	90	91	84	85	86	87	88	89
最低年齢	35	29	30	31	34	35	34	38	39	40
20才台	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
30才台	5	3	5	7	4	2	4	1	1	0
40才台	16	21	23	20	24	27	38	40	36	37
50才台	16	16	12	13	13	14	15	18	27	26
60才台	24	28	26	27	25	25	25	25	18	21
70才台	9	9	8	7	9	11	11	14	15	15
80才台	3	3	4	6	6	6	5	4	6	6
90才台	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
地区大会出席率	37.84	29.17	43.21	23.75	26.19	30.59	36.96	23.23	43.14	26.67
本年度予算総額	17,870,900	18,889,696	19,214,524	19,819,098	19,852,598	21,133,578	23,514,830	23,857,630	24,939,100	25,119,100
入会金	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
会員会費（月額）	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000
会食費	1,890	1,890	1,890	1,890	1,944	1,944	1,944	1,944	1,944	1,944
ビジター費	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
例会平均出席率	81.13%	85.58%	84.74%	93.11%	87.08%	86.62%	89.87%	86.39%	84.81%	84.91%



ロータリー財団寄付者一覧表

ロータリー財団への大口寄付者（10,000ドル）

氏名	入金年月日
神崎義世	H23. 8. 5

ポールハリス・フェロー

		重松ウメ	H 1. 7. 11
		濱砂猛敏	H 2. 4. 24
竹内三郎	S 47. 6. 30		H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2	田寄高伸	H 2. 4. 24
阿南育男	S 49. 6. 26		
	H 2. 1. 6	大江幸政	H 2. 4. 26
	H 5. 10. 21		H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2	小田原義征	H 2. 4. 26
	H 24. 8. 8		H 22. 4. 2
竹野融	S 50. 7. 25		R 2. 5. 15
植松熊太郎	S 54. 2. 9	喜島健一郎	H 2. 4. 26
橋本一郎	S 54. 10. 26		H 22. 4. 2
郡嗣彦	S 54. 12. 21		H 30. 5. 14
日高文雄	S 56. 9. 18		R 2. 5. 15
吉賀幸夫	S 60. 6. 18	坂本健太郎	H 2. 4. 26
江田祐典	S 61. 12. 12	柴田博文	H 2. 4. 26
内村龍祐	S 63. 6. 20	志多克彦	H 2. 4. 26
高見忠典	S 63. 6. 20		H 22. 4. 2
前園善彦	S 63. 6. 20		R 2. 5. 15
	H 22. 4. 2	田崎博俊	H 2. 4. 26
	H 23. 8. 8		H 17. 3. 4
	H 23. 8. 8		H 22. 4. 2
	H 24. 9. 12	林務	H 2. 4. 26
	R 2. 5. 15		H 22. 4. 2
尾藤博澄	S 63. 6. 24		R 2. 5. 15
岩井隆一	S 63. 11. 15	日高常一	H 2. 4. 26
市来齐	H 1. 6. 5	井手脇万詔	H 2. 4. 27
	H 22. 4. 2		H 22. 4. 2
	R 2. 5. 15		H 29. 6. 20
菊池皓一郎	H 1. 6. 5		R 2. 5. 15

大 園 英 治	H 2. 6. 22	衛 藤 清 隆	H 6. 5. 10
	H 22. 4. 2		H 22. 4. 2
	R 2. 5. 15		R 2. 5. 15
重 城 寿 雄	H 2. 11. 16	小 川 次 男	H 7. 6. 26
稻 倉 正 孝	H 2. 12. 4	秋 山 久	H 7. 7. 17
久 保 裕	H 4. 1. 15	日 高 久 夫	H 7. 7. 17
新 恵 誠	H 4. 5. 29		H 22. 4. 2
川 野 良 博	H 4. 5. 29		R 2. 5. 15
	H 22. 4. 2	西 岡 恒之助	H 7. 7. 20
	R 2. 5. 15	植 松 孝 一	H 7. 7. 25
日 高 照 雄	H 4. 6. 2		H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2		H 26. 6. 16
松 本 廣 行	H 4. 11. 25		R 2. 5. 15
大 塚 一 止	H 5. 5. 24	松 原 和 夫	H 7. 7. 25
上 田 邦 雄	H 5. 7. 30	森 重 勝 雄	H 7. 8. 29
黒 木 寛	H 5. 7. 30		H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2		R 2. 5. 15
暉 本 秀 雄	H 5. 7. 30	村 上 四 朗	H 8. 3. 19
長 崎 康 啓	H 5. 7. 30	岩 城 義 博	H 8. 8. 26
日 高 均	H 5. 7. 30	神 崎 義 世	H 8. 9. 27
	H 22. 4. 2		H 22. 4. 2
	R 2. 5. 15		R 2. 5. 15
吉 田 多 毅	H 5. 7. 30	香 月 正 直	H 8. 11. 28
	H 22. 4. 2	前 田 暢 俊	H 9. 2. 10
	R 2. 5. 15		R 2. 5. 15
武 田 順 一	H 5. 10. 19	小 林 貞 雄	H 12. 3. 27
山 口 賢一郎	H 5. 10. 19		H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2	菊 地 平	H 13. 6. 25
	R 2. 5. 15	西 田 英 敏	H 17. 11. 16
吉 田 信一郎	H 5. 10. 19	船 藏 尚 子	H 17. 11. 16
	H 22. 4. 2		H 22. 4. 2
	R 2. 5. 15	金 丸 宜 裕	H 17. 11. 22
前 畑 智 之	H 6. 4. 11	長 崎 秀 峰	H 18. 2. 27
	H 22. 4. 2		H 22. 4. 2
	R 2. 5. 15		R 2. 5. 15
岩 切 宏 海	H 6. 5. 2	池 田 直 繁	H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2		H 27. 8. 11
植 松 孝	H 6. 5. 2		R 2. 5. 15

岩 切 承 自	H 22. 4. 2	増 田 秀 文	H 22. 4. 2
	R 2. 5. 15		H 29. 11. 21
上 園 哲 朗	H 22. 4. 2		R 2. 5. 15
	R 2. 5. 15	穴 繁 祐 二	H 22. 4. 2
上 田 桂 土 倅	H 22. 4. 2	松 田 真 義	H 22. 4. 2
遠 藤 一 哉	H 22. 4. 2		H 27. 11. 10
岡 美 智 子	H 22. 4. 2		R 2. 5. 15
	R 2. 5. 15	松 本 純 明	H 22. 4. 2
岡 崎 優	H 22. 4. 2		R 2. 5. 15
金 丸 憲 史	H 22. 4. 2	山 口 平 二	H 22. 4. 2
	R 2. 5. 15	田 辺 和 弘	H 22. 4. 2
金 丸 礼 三	H 22. 4. 2	藤 沢 直 文	H 22. 4. 2
川 崎 浩 聡	H 22. 4. 2	濱 田 諭	H 22. 4. 2
菊 池 慎 一 郎	H 22. 4. 2		R 2. 5. 15
木 村 元 重	H 22. 4. 2	吉 田 啓 之 介	H 22. 4. 2
	R 2. 5. 15	峯 元 良 久	H 22. 4. 2
黒 木 育 子	H 22. 4. 2	保 井 幸 夫	H 22. 4. 2
	R 2. 5. 15		H 26. 11. 4
小 池 光 一	H 22. 4. 2		H 29. 11. 21
古 賀 保	H 22. 4. 2		R 2. 5. 15
児 玉 寛 太 郎	H 22. 4. 2	田 所 一 夫	H 22. 4. 2
佐 原 正 晃	H 22. 4. 2		R 2. 5. 15
	R 2. 5. 15	宮 本 学	H 22. 4. 2
塩 月 光 夫	H 22. 4. 2		R 2. 5. 15
杉 山 晃 浩	H 22. 4. 2	柴 岡 佳 之	H 22. 4. 2
	R 2. 5. 15	梅 田 淳	H 22. 4. 2
武 智 永 典	H 22. 4. 2	山 元 啓 司	H 23. 11. 29
田 畑 利 春	H 22. 4. 2		R 2. 5. 15
土 屋 広 明	H 22. 4. 2	後 藤 祐 治 郎	H 27. 8. 11
	R 2. 5. 15		H 29. 7. 14
外 山 三 博	H 22. 4. 2		H 30. 9. 3
	R 2. 5. 15		R 2. 5. 15
西 岡 昌 志	H 22. 4. 2	秋 月 俊 信	R 2. 5. 15
	R 2. 5. 15	安 在 眞 吉	R 2. 5. 15
比 江 島 昌 信	H 22. 4. 2	飯 田 珠 紀	R 2. 5. 15
藤 本 廣 年	H 22. 4. 2	市 来 ま り	R 2. 5. 15
ブラッドリー エ ャ ッ ク ス リ	H 22. 4. 2	稲 倉 隆	R 2. 5. 15
マイケル インディゴ	H 22. 4. 2	井 上 弘 之	R 2. 5. 15
	R 2. 5. 15	岩 切 拓 也	R 2. 5. 15

岩 永 正 一 R 2. 5. 15
 江 口 武 史 R 2. 5. 15
 江 藤 憲 一 R 2. 5. 15
 大 崎 和 彦 R 2. 5. 15
 大 畑 浩 紀 R 2. 5. 15
 大 平 貴 博 R 2. 5. 15
 大 平 紘 史 R 2. 5. 15
 岡 本 安 慎 R 2. 5. 15
 加 藤 真 大 R 2. 5. 15
 河 内 克 典 R 2. 5. 15
 木 村 英 之 R 2. 5. 15
 九 鬼 一 博 R 2. 5. 15
 久保山 芳 郎 R 2. 5. 15
 紅 梅 敬 司 R 2. 5. 15
 兒 玉 剛 R 2. 5. 15
 兒 玉 康 孝 R 2. 5. 15
 近 藤 恭 平 R 2. 5. 15
 坂 本 伸太郎 R 2. 5. 15
 佐 藤 慶 二 R 2. 5. 15
 佐 藤 公 一 R 2. 5. 15
 重 永 久 則 R 2. 5. 15
 鈴 木 崇 R 2. 5. 15
 関 計 夫 R 2. 5. 15
 高 橋 雅 弘 R 2. 5. 15
 高 宮 眞 樹 R 2. 5. 15
 津 隈 佳 三 R 2. 5. 15
 角 田 さつき R 2. 5. 15
 徳 島 安 隆 R 2. 5. 15
 富 永 忠 稔 R 2. 5. 15
 中 原 伸 博 R 2. 5. 15
 中 村 鉄 兵 R 2. 5. 15
 二 宮 涉 R 2. 5. 15
 野 中 哲 成 R 2. 5. 15
 橋 村 康 弘 R 2. 5. 15
 橋 本 崇 R 2. 5. 15
 林 田 洋 二 R 2. 5. 15
 東 野 正 仁 R 2. 5. 15
 久 永 幸三郎 R 2. 5. 15
 日 高 綾 成 R 2. 5. 15

日 高 彰 一 R 2. 5. 15
 日 高 雅 子 R 2. 5. 15
 百 野 正 剛 R 2. 5. 15
 福 田 修 R 2. 5. 15
 福 留 一 東 R 2. 5. 15
 松 尾 洋 志 R 2. 5. 15
 八 木 順 二 R 2. 5. 15
 柳 田 幸 雄 R 2. 5. 15
 山 本 剛 R 2. 5. 15
 吉 田 明 夫 R 2. 5. 15
 吉 本 文 明 R 2. 5. 15
 宮 下 典 泰 R 2. 5. 15
 川 原 尚 武 R 2. 5. 15
 串 間 誠一郎 R 2. 5. 15
 小田原 義 典 R 2. 5. 15

ベネファクター

岩 井 隆 一 H 7. 7. 5
 竹 内 三 郎 H 7. 7. 11
 阿 南 育 男 H 7. 7. 11
 重 城 寿 雄 H 7. 7. 11
 市 来 齐 H 7. 7. 17
 田 崎 博 俊 H 7. 7. 17
 林 務 H 7. 7. 17
 日 高 常 一 H 7. 7. 17
 前 園 善 彦 H 7. 7. 17
 喜 島 健 一 郎 H 7. 7. 25
 志 多 克 彦 H 7. 7. 31
 高 見 忠 典 H 7. 8. 7
 川 野 良 博 H 12. 3. 27
 日 高 均 H 12. 3. 27
 小田原 義 征 H 18. 10. 30
 金 丸 憲 史 H 23. 6. 23

メモリアル・ポールハリス・フェロー

田崎松代 H 17. 3. 4
黒木満夫 H 17. 8. 9

メモリアル・コントリビューター

田崎松代 S 49. 10. 15
橋本文 H 3. 4. 24
竹野正代 H 4. 9. 16
橋本善吉 H 8. 10. 29

ポール・ハリス・準フェロー

回数

堺久 S 46. 8. 27 1
田崎博俊 H 7. 7. 17
岩切承自 H 13. 6. 25

米山特別功労法人一覧表

総合葬祭みやそう H 6. 9. 16
株式会社タケセン H 7. 9. 22
神崎建設工業株式会社 H 18. 11. 21
H 19. 3. 5

米山功労法人一覧表

大江整形外科病院 H 13. 9. 20

米山功労者一覧表

竹野融 (第3回) S 60. 7. 25
阿南育男 (第3回) S 62. 8. 18
日高常一 (第3回) H 3. 6. 20
重城寿雄 (第3回) H 3. 6. 20
内村龍祐 (第3回) H 3. 6. 20
田崎博俊 (第3回) H 3. 6. 20
林務 (第3回) H 3. 6. 20
衛藤清隆 (第3回) H 3. 6. 28
小田原義征 (第3回) H 28. 10. 19
上田邦雄 (第3回) H 5. 10. 21
竹内三郎 (第3回) H 5. 10. 21
松本廣行 (第3回) H 5. 10. 21
高見忠典 (第6回) H 6. 9. 16
柴田博文 (第3回) H 7. 8. 11
西岡恒之助 (第3回) H 13. 9. 12
神崎義世 (第3回) H 13. 10. 2
喜島健一郎 (第4回) H 29. 6. 5
志多克彦 (第3回) H 13. 12. 14
菊地平 (第1回) H 15. 9. 1
日高均 (第1回) H 17. 8. 9
日高文雄 (第1回) H 17. 8. 9
稲倉正孝 (第1回) H 17. 9. 14
濱砂猛敏 (第1回) H 17. 11. 2
菊池皓一郎 (第1回) H 17. 11. 8
松田真義 (第1回) H 21. 12. 25
植松孝一 (第2回) H 30. 10. 31
川野良博 (第1回) H 22. 3. 30
増田秀文 (第2回) H 25. 10. 21
前園善彦 (第7回) H 22. 11. 5
金丸憲史 (第10回) R 1. 6. 16
市来齐 (第1回) H 24. 7. 24
長峰広志 (第1回) H 24. 7. 24
山元啓司 (第1回) H 24. 8. 8
高宮真樹 (第1回) H 24. 9. 12
保井幸夫 (第1回) H 25. 10. 21
井手脇万詔 (第1回) H 25. 10. 29
船藏尚子 (第1回) H 27. 4. 10
坂本伸太郎 (第1回) H 27. 4. 21
後藤祐治郎 (第3回) H 30. 11. 5
宮本学 (第1回) H 29. 2. 8
上田桂土倅 (第1回) H 29. 3. 7



職業奉仕賞（ダリア賞）の制定

「ダリア賞」命名の由縁

ダリアはわが国への渡来は、1842年、天保13年オランダ船がつんで来たことと記されています。

夏から秋にかけて見事な花を咲かせるダリアは可憐なものから、大輪に至っては華麗そのもので誰からも愛され、親しまれ、親切を喜ぶ感謝の花とうたわれています。

このことから、「ダリア賞」と命名しました。

「ダリア賞」贈呈規程

第1条 ダリア賞はロータリーの職業奉仕の理想を具現した個人又は法人に贈呈するものとする。

第2条 受賞者には表彰状並びに賞品を贈呈する。

第3条 ダリア賞該当者（候補）を推薦した者に薄謝を呈する。（但しロータリアンを除く）

第4条 受賞者は原則として年1名とし都合によって変更することもできる。

第5条 受賞者は次条に定める選考委員会に於いて宮崎市内及びその周辺より選考する。

第6条 選考委員会は会長、副会長、職業奉仕委員から構成する。

第7条 表彰は毎年職業奉仕月間を原則とする。但し都合によって変更することも出来る。

【付 則】

本規程は昭和62年9月18日より改正実施する。



職業奉仕賞（ダリア賞）受賞者一覧（1969年～2019年）

年	回	受賞者	年齢	奉仕内容
1969	1	甲斐 易	19	献血で人命救助
	2	大久保 宏二		多年にわたって子供会の育成に尽力
	3	藤岡 芳穂	61	永年業務のかたわら献身的に交通指導にあたる
		鳥丸 満雄	49	〃
		川口 敏明	55	〃
	4	飯塚 春子	60	江南病院開設より定年まで雑役婦として勤め上げる
	5	藤田 盛治	60	詩吟を地域社会に普及し、特に受刑者、身障者へ奉仕
	6	島 中 保	42	昭和22年以来ボーイスカウトの育成に奉仕
	7	坂元 孝紀	30	献血運動に積極的に協力、20回以上
		久家 静子	59	〃
		荒川 省次	24	〃
		宮本 善則	55	〃
	8	川添 栄光		青年団活動に積極的に参加、市青年団協議会をつくり、その隆盛を見るに至る
	9	斉藤 友則	48	32年間無事故で国鉄勤務。機関士養成に尽力
	10	日高 鉄夫	54	厳しい風雪を冒し40年間郵便集配職を果す
1970	11	大宮中生徒会		自発的に平和台の清掃を6年間にわたり続行
1971	12	松本 貞六		30年にわたり安全運転無事故で後輩指導
	13	黒木 征士露		身障者を指導して特産の銘木ユス箆を製造、明るい目標を与えた
1973	14	宮崎 サト		按摩業を長期間営み身障者の灯となり指導した
	15	恒吉 増夫		県公園協会職員として長年緑化運動に一身を捧げた
	16	有馬 静夫	67	市清掃課に長年勤務、その状態は同課の範である
1974	17	小田 国雄	58	新聞発行の縁の下に長年働く
	18	甲斐フサ子	29	看護婦さんの職業倫理訓であるナイチンゲール誓詞の実践者として
1975	19	林 国夫	40	自然と人情の美をキャッチフレーズとする観光宮崎のタクシー運転手
	20	中武 良久	52	身障者として肢体不自由者に社会復帰の希望を与えている障害センターの先生
1976	21	大宮司国男	66	ナベ、カマ、傘の修理をしながら小中校に楽器を贈る救世主
1977	22	有村 政則	41	「観光は心を奉仕することから」をモットーにハンドルをにぎるタクシーの運転手
1978	23	宮本 美雄	59	盲学校教師として誇りと愛情を持ち27年、遂に自力でエデンの園をつくられた
1979	24	渡辺 中	58	市の清掃事業一途に30年
1980	25	野門 幸一	60	学校用務員として環境整備にうちこみ児童に慕われる

年	回	受賞者	年齢	奉 仕 内 容
1981	26	外山良治	32	身障者のハンディーにもかかわらず自立印刷を開業。さらに写植技術者を養成する
1982	27	岡本克		宮崎市塗装業協会。会員が無償で児童公園のベンチなどの塗り替えを行う
1983	28	渡辺辰男	69	紳士服裁断士として55年。天職として打ち込んでおられる
1984	29	佐藤松尾	73	和紙人形作り20年。郷土民芸品、伝統民芸品に大きく功績を残す
1985	30	安井早智子		杞柳生産組合。製品の作製に励まれ、工芸品として高い評価をうける
1986	31	藤野忠利	49	市内各所で絵画教室を開き、絵画を通して児童の全人格的教育を行う
1987	32	久米亀二郎	88	邦楽器製作70年、その発展に尽力された
1988	33	森山修	54	10年前、画廊開業。一周年を記念してチャリティー色紙展を企画し、以来その益金を寄付。
1989	34	豊浦謙治	59	日本の食文化の研究、東南アジアの食文化の研究に研鑽された
1990	35	財津達夫	70	表具師として55年。卓越した技術者として、又、後継者育成への献身が高く評価される
1991	36	横山卓哉		教職33年のうち、19年間を特殊教育に専念
1992	37	児玉暎光	82	板金60年。その仕事は高く評価されている
1993	38	三原千和	59	精神薄弱者を対象とした「やまびこの里」を設立。幼児教育、精神薄弱者教育と日夜献身努力されている
1994	39	迫田勝	67	剣道普及と指導の為、県内のみならず外国へもボランティアで行かれ、日本文化を広められた
1995	40	森富貴子	56	重複障害者の為、「仲間の家」を設立
1996	41	川上マサエ	68	看護婦、助産婦として、長年、地域の保健に従事された
1997	42	山下ヤス子	48	自らも重度身体障害者でありながら、「やじろべえ」開設など、障害をもつ方々の安定した就労の場づくりに取り組みされる
1998	43	奥トキ	100	62年間助産婦として活躍され、そのとりあげた赤ちゃんは1万人。
1999	44	山村通雄	66	本物の豆腐造り一筋に40数年。
2000	45	桑村義一	52	漆器製作の職業指導員として長年に亘り漆塗工匠としての技術を磨き、その技術を障害者の方に伝授指導されている
2001	46	道休邦博	58	「きもの」文化の継承と発展に努力され、その精神を奉仕活動を通して地域社会へ還元されている
2002	47	橋口浩二	46	赴任以来23年間学級通信「あかんたれ」を1日もかかさず発行されている
2003	48	佐藤武夫	78	弍・土工職としてその社会的地位を高め、また多くの人を育てられた
2004	49	井手茂郎	55	宮崎県警察音楽隊長として、数多くの演奏活動を通して、事件・事故のない社会づくりを目指す
2005	50	木村春栄		長年にわたり、「心の教育」の理念のもと、幼児教育に従事された
2006	51	萩本謹郎	75	保護監察官として長年従事され、退職後も地域社会の更生保護に尽力された

年	回	受賞者	年齢	奉 仕 内 容
2007	52	大 山 志 保		プロスポーツの中でも生存競争の最も厳しいと言われるゴルフ競技を職業に選び、頂点を極め、かつ地域社会への奉仕を実践
2008	53	金 丸 吉 昌		地域医療の魅力を伝えたいため地域医療研修制度で医学生を受入意志不足に取組む
2009	54	長 友 笑 子	77	おもてなしの気持ちを大切に・・・豊かな大淀川にのぞむくつろぎのホテル 浜荘に
2010	55	有 川 サ チ 子		永年にわたり音楽の指導に精魂を傾けるとともに県内外の音楽教育の指導的役割を果たしてきた
2011	56	(株)宮崎和裁		日本伝統的技術である呉服縫製業に従事され、和裁高等職業訓練校を設立し訓練生を育成輩出
2012	57	山田千代子	67	30年以上欠かさず店舗の前で朝礼をし、技術と人間性育成し数多くの美容師を育て上げる
2013	58	菊 池 光 信	66	ふるさと西米良の子供達に奨学金を送り続け向学心と夢と郷土愛を育てられ地域社会の発展に大きく寄与されました
2014	59	森 松 平		40年以上の長きに亘り宮崎の食文化の向上・発展に努められ、自身の足で良い地元の食材を求め続け新たな料理を創作。
2015	60	飯 干 暎 二		幼少の頃ポリオに感染し片足が麻痺され、身体的ハンディを負いながら並外れた努力の後、靴職人として高度な技術を身につけられました。
2016	61	根 岸 裕 孝		産業立地政策や地域経済政策について研究し、まちづくりや市民活動と行政との協働についても感心をもつなど幅広く活躍
2017	62	宮崎市神話・観光ボランティア協議会		宮崎市の神話・観光の情報発信をされ、海外観光客に対応するために語学学習会などの自己研さんに積極的に取り組む
2018	63	小 島 義 久		「視覚障がいを持つ者もそうでない者も皆等しく生きる権利がある」との強い信念のもと、多年にわたり視覚障がい者福祉の向上と社会参加を目指した活動に取り組む
2019	64	あゆみの会代表 竹 内 保 丈	64	多年にわたりボランティアを組織し、老人ホーム・養護施設等を訪問し、歌や踊りそして詩吟などを通じて慰問活動に取り組み、延べ二百ヶ所に渡ってボランティア活動を続ける
2020	65	池 田 稔		永きにわたり矢の制作に打ち込み伝統工芸士として我が国の伝統的技術の維持発展に貢献。中高生のための弓道大会の主催を通じて弓道の普及競技力向上に大きく貢献している

● … ダリア賞表彰事由（10 年間） … ●

2010～2011年度

受賞者 **株式会社宮崎和裁**

株式会社宮崎和裁様は、半世紀にわたり日本の伝統的技能である呉服縫製業に従事されています。また、宮崎県認定の宮崎和裁高等職業訓練校を設立され、訓練生と寝食を共にしながら 300 名余の和裁士国家検定有資格者を育成し、輩出してこられました。

宮崎市内大島通線に事業所を持ち、100%手縫いで着物を仕立てており、すべて受注製品で、全国各地の呉服屋と取引をされています。

『もの造りは、人造りから』、『一針一針に、感謝の心と匠の技を注ぐ』という企業理念を掲げ、社員に社会人としての常識を身につけさせながら、失敗のない完成度の高い仕事を目標されており、その技能力は宮崎県のみならず全国でも高い評価を得ておられます。

このことが、職業を通して社会に奉仕するという職業奉仕の理念の実践にあたりと認められました。

2011～2012年度

受賞者 **山田千代子**

山田千代子氏は、昭和 43 年に江平にモナリザ美容室を開業され、そこで、長年にわたり、美容師の育成に尽力してこられました。山田氏は、技術と接客術の向上を図ることはもとより、人間性の育成に努めてこられました。毎朝欠かさず店舗前で朝礼を行っており、「技術面だけでなく人間性を育てなくてはだめ」という山田氏の考えのもと 30 年以上にわたり実施されています。

従業員も全寮制（住み込み）で受け入れ、安心して仕事に取り組める環境も整備されています。これまでに 100 人以上の若者を育て、修行の後、本人の意思で独立した店が県内で 17 店舗にのぼるとのことです。

このように美容業という職業を通じてすばらしい従業員教育を積極的に実践し、地域社会の発展に大きく寄与されてきたことが、職業を通して社会に奉仕するという職業奉仕の理念の実践にあたりと認められました。

2012～2013年度

受賞者 **菊池光信**

菊池光信氏は、ふるさと西米良村の子供たちに奨学金を送り続けて20年の節目を迎えられました。1992年度卒業生から始め、毎年1～2名に贈呈し続け、これまでに24人、総額360万円を支給してこられました。

菊池氏は、72年に宮崎市で日本衛生公社宮崎を設立され、会社運営に腕をふるう傍ら、親元を離れて暮らすことのつらさや、親が背負った経済的な負担を忘れることはなく、「教育は人づくり。村を離れる子供たちに古里を愛する気持ちを持ち続けてほしい」との思いから、1992年に菊池光信育英奨学金を創設されました。

その後、長きにわたりふるさと西米良の子供たちに奨学金を送り続け、子供たちのあくなき向学心を手助けし、彼らの夢と郷土愛を育み、地域社会の発展に大きく寄与されてこられました。このことが、職業を通して社会に奉仕するという職業奉仕の理念の実践にあたりと認められました。

2013～2014年度

受賞者 **森松平**

森松平氏は、昭和45年に宮崎の地でふるさと料理「杉の子」を創業。40年以上の長きにわたり経営され、宮崎の食文化の向上、発展に努めてこられました。

常日頃よりご自身の足で良い地元の食材を求め続け、県内にある海の物、山の物、川の物、諸々を組み合わせ、新たな料理を創作してこられました。そうしたご努力は称賛に値するものがあります。

また、ご自身の想いやレシピを紹介する書籍を4冊も出版され、「黒潮の恵み」では、第6回宮日出版文化賞を受賞されています。

平成25年には、その技と味が認められ、JR九州「ななつ星」の食事提供会社に抜擢されました。こうした宮崎の食文化の向上・発展に努めてこられた業績が、職業を通じて社会に奉仕するという職業奉仕の理念の実践にあたりと認められました。

2014～2015年度

受賞者 **飯干暁二**

飯干暁二氏は、昭和17年、高千穂町押方に生まれ、三才の時に、左手、左わき腹、足をやけどされ、その後、小学一年の時には、小児麻痺になり、片足が不自由になられました。ご両親も早くに亡くされ、自立して生きていく道として、「自分は自由に歩けないけれど、皆さんには靴を履いてあちこちして欲しい」との思いから、昭和35年、宮崎の靴会社に就職されました。昭和49年には独立し、飯干製靴店を開業され、長きにわたり、靴のあつらえや修理を行い、地域に貢献されています。また、宮崎神宮から神武大祭で使用される皮の衣装や小道具、靴の修理の相談を受けたことがきっかけで、この作業の手伝いを無償で20年以上続けてこられています。

こうした活動が、職業を通じて地域社会に奉仕するという職業奉仕の理念の実践にあたりと認められました。

2015～2016年度

受賞者 **根岸裕孝**

根岸裕孝氏は、日本の経済政策、特に産業政策や地域政策について研究を進めてこられ、現在宮崎大学教育文化学部准教授を努めておられます。地域資源の活用や、地域のニーズに応じて雇用を維持・創造する中小企業の役割に注目され、宮崎県の雇用創出にあたって中小企業振興や地域の資源を活かした産業振興という視点を提起されています。

また、まちづくりや市民活動と行政との協働についても関心を持ち、「宮崎市経営戦略アドバイザー」、「宮崎県産学官ネットワーク委員会委員長」等を務めるなど、幅広く活躍されているところです。

こうした功績が、職業を通じて社会に奉仕するという職業奉仕の理念の実践にあたりと認められました。

2016～2017年度

受賞者 **宮崎市神話・観光ガイドボランティア協議会**

平成12年設立の宮崎市観光ガイドボランティア協議会と平成13年設立の宮崎市神話の語り部ガイドボランティア協議会の二つの協議会を統合して平成21年に宮崎市神話・観光ガイドボランティア協議会となりました。

同協議会では、歴史や風土に育まれてきた宮崎の豊かな民情を、宮崎市内各所に残る神話の舞台をめぐり歩きながら、神話の世界とそれにまつわる古代の物語を紹介されています。現在会員数は52名で、宮崎市の観光の魅力向上と活性化に尽力されています。

宮崎市内の観光地、「江田神社・みそぎ池」「青島神社」「宮崎神宮」「平和台公園・はにわ園」において、ガイド活動を行っており、会員の皆さんは、観光の勉強のほか神話の勉強を常日頃から行っておられます。また、海外観光客に対応するため、韓国語、中国語、英語の研鑽を積むなど、責任ある職業人としてのボランティアを実現されています。

また、観光ガイドのほか、学校などの要請により「神話の話かたりべ」の派遣活動や、「ひむか神話伝説・全212話」の出版にも取り組まれています。

こうした活動が、職業を通じて社会に奉仕するという職業奉仕の理念の実践にあたりと認められました。

2017～2018年度

受賞者 **小島義久**

小島義久氏は、「宮崎県視覚障害者福祉協会」の協会の副理事長を約6年間務めたのち、平成25年から理事長に就任され、「視覚障がいを持つ者もそうでない者も皆等しく生きる権利がある」との強い信念のもと多年にわたり視覚障がい者福祉の向上と社会参加を目指した活動に取り組んでこられました。

平成30年4月に開校する県立明星視覚支援学校の幼稚園部設置に向けた取り組みやJR九州のワンマン運転の見直し及びホームからの転落防止のための内法線付き点字ブロックの設置要望など、「みな等しく生きる」社会の実践に向けて取り組まれています。また、視覚障がい者の社会参加に繋がる活動では、点字ブロックや横断歩道のエスコートゾーンの設置予定箇所の確認、子供向けのアイマスク体験会、タンデム自転車の試乗体験会をボランティアの方々とともに行うなど、暮らしやすい社会基盤の整備や社会参加にも尽力されています。さらに、スポーツ振興においても、「視覚障害者マラソン宮崎大会」の活性化に向けて努力されています。

こうした活動が、職業を通じて社会に奉仕するという職業奉仕の理念の実践にあたりと認められました。

2018～2019年度

受賞者 **あゆみの会 代表 竹内保丈**

老人ホームなどに入所されている方々に少しでも歌や踊りそして詩吟などを楽しんでもらえたらと、詩吟の先生や踊りの先生ら5名のメンバーで平成8年にボランティア団体を組織し、慰問活動を開始されました。

結成以降、多年にわたり、老人ホームやデイサービス施設などを訪問され、歌や踊りそして詩吟などを通じた慰問活動に取り組まれ、延べ200か所にわたってボランティア活動を続けてこられました。慰問活動は、その都度、フラダンスの方々や手品をされる方、シャンソン、三味線、民謡、ハーモニカなど、いろいろな方々にお手伝いをいただきながら活動されてこられました。竹内氏は、「赴いた先では、本当に温かい拍手をいただき、うれしそうな笑顔で時には涙を流される方もおられ、幸せをいただいているという気持ちで、活動している」と話されていました。

こうした活動が、職業を通じて社会に奉仕するという職業奉仕の理念の実践にあたりと認められました。



国際奉仕賞（サミット賞）の制定

「サミット賞」命名の由縁

ロータリアンの中に、また、一般の人々の間に理解と善意を育むことが、ロータリーの国際奉仕の明確な任務であり、「奉仕の理想に結ばれた実業人と専門職業人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進する」と謳われている。

グローバル化の進展と共に、国際間の理解と親善はあらゆる職業、性別を超えて身近なものとなりつつある。

ミレニアムの年、西暦 2000 年に開催された先進主要国外相会議を記念し、ここにサミット賞となづけロータリーの国際奉仕の目的に合致した人を顕彰するものである。

「サミット賞」表彰規定

第 1 条 サミット賞は、国際奉仕に貢献した宮崎県に在住する個人または団体に贈呈する。

第 2 条 受賞者には、表彰状並びに記念品を贈呈する。

第 3 条 受賞者は、原則として年 1 名または 1 団体とする。

第 4 条 受賞者は、理事会において選考する。

第 5 条 表彰は、原則として世界理解月間に行う。

第 6 条 この規定の改廃は、理事会の承認を受けた後、遅滞なく会員に報告しなければならない。

付則 本規定は、平成 12 年 7 月 1 日より施行する。



国際奉仕賞（サミット賞）受賞者一覧（2010年～2019年）

年 度	受賞者	内 容
2000～2001年度	原田 一道	眼科医、県眼科医会理事、市郡眼科医会会長、中国との交流
2001～2002年度	NPOアジア砒素ネットワーク	東南アジア地区、砒素汚染井戸水対策と援助
2002～2003年度	MBF宮崎友情の架け橋	各国際会議、スポーツその他の会合等で通訳及び観光案内等
2003～2004年度	菊地義男	県日中友好協会事務局長、NPO宮崎副理事長、日中国際交流支援、帰国者中国留学生支援
2004～2005年度	宮崎イベロ アメリカ国際交流 VAMOS (会長 古川哲也)	スペイン語圏とくに中南米諸国の人々との友情関係の促進、グアテマラに小学校建設と運営支援など
2005～2006年度	地雷ゼロ宮崎 代表者 上野匡毅	地雷撤去の活動・視察、地雷についての講師、他
2006～2007年度	県インドネシア 友好協会 会長 矢野弘明	同国友好協会を設立。留学生や研修生の国際交流に努め、インドネシアジャワ島地震の際救援募金にあたる
2007～2008年度	森本達雄	宮崎県がニジマスをネパールに贈呈した事業をマネジメントされ、サポートを継続。ネパール青年のホームステイを始め、相談・支援活動を続けている
2008～2009年度	荒武千穂	国際交流協会通訳ボランティア、ホストファミリーボランティアなど
2009～2010年度	テーブル・ フォー・ツー	飢餓に苦しむ発展途上国と一方で肥満等の生活習慣病に苦しむ先進国の不均衡を解消するため大学や企業の食堂にヘルシーメニューの採用を広めた。
2010～2011年度	(財)日本ユニセフ 協会宮崎県支部	(財)日本ユニセフ協会宮崎県支部が国内12番目の支部として設立され、以後県内でユニセフの広報活動、募金活動に努める
2011～2012年度	該当者なし	
2012～2013年度	21・宮崎県シンガ ポール親善協会	学校間親善交流事業をとおして多くの中学生をシンガポール親善交流使節団として送り出した
2013～2014年度	該当者なし	
2014～2015年度	野崎ローザ里美	ブラジルから来た留学生が言葉や生活する上で困難を解消するようにボランティアとして手を差し伸べた。
2015～2016年度	多田竜三	パリを拠点にヨーロッパや東南アジアにて武道の指導と普及日本文化の紹介親善に励まれた。
2016～2017年度	該当者なし	
2017～2018年度	該当者なし	
2018～2019年度	岩本重喜	ネパールの方々と積極的に交流をされ、ネパール人留学生とも日本食を通じて異色文化交流に積極的に活動
2019～2020年度	前原正人	宮崎公立大学とスコットランド・スターリング大学の学術交流に尽力され、夏季留学の実現と日英相互理解に大いに貢献されている。

● … サミット賞表彰事由（10年間） … ●

2010～2011年度

受賞者 **財団法人日本ユニセフ協会宮崎県支部**

財団法人日本ユニセフ協会宮崎県支部は、2002年11月、国内12番目の支部として設立され、以来、県内でのユニセフの広報活動、募金活動に努めてこられました。『①「世界の子どもたちのために今できること」を合言葉に小さな善意を結集する。』『②ユニセフを通して宮崎・日本の子どもたちに世界の「今」を知ってもらう。』を活動の柱としています。主な活動として、ユニセフ学習会、ユニセフ写真パネル展、ラブウォーク開催、機関誌の発行、ユニセフグッズの頒布、募金活動等です。また、運営委員の方が2003年東ティモール、2008年カンボジアのユニセフのスタディーツアーに参加し、学校や様々な場所で、学んだ現地の状況をお話しされるなど、国際協力に多大な貢献をされております。

このような活動が、国際間の理解と親善と平和を推進するという理念の実践と認められました。

2011～2012年度 該当者なし

2012～2013年度

受賞者 **21・宮崎県シンガポール親善協会**

21・宮崎県シンガポール親善協会は、1984年に中曽根首相が提唱された「21世紀を担うアジア青少年招聘交流事業」の一環としてシンガポール青年の宮崎訪問以降、シンガポールとの交流を進めておられます。

1992年からは「学校間親善交流事業」を通して、多くの中学生をシンガポール親善交流使節団として送り出してきました。また、同時にシンガポールからの使節団受け入れを行い、青少年の異文化交流のために積極的に活動され、国際交流に多大な貢献をされております。このような活動が、国際間の理解と親善と平和を推進するという理念の実践と認められました。

2013～2014年度 該当者なし

2014～2015年度

受賞者 **野田ローザ里美**

野田ローザ里美氏は、ブラジルサンパウロ州モジダスクルーゼス市にて日系として誕生され、1983年に結婚を機に来日されました。その際、日本語や日常生活にご自身が苦勞された経験をきっかけに、1985年以来、ブラジルから宮崎に来た多くの留学生や研修生が宮崎での言葉や生活する上で、少しでも困難を解消できるようにとの思いからボランティアとして手を差し伸べてこられました。これまでに、30年間にわたり計120名にのぼる方々にボランティアとしてかわり、国際交流に多大な貢献をされてきました。このような活動が、国際間の理解と親善と平和を推進するという理念の実践と認められました。

2015～2016年度

受賞者 **多田竜三**

多田竜三氏は、株式会社日本武道宮崎の代表として、剣道防具販売を生業としながら剣道普及に努め、文化交流、海外剣道業界の向上に助力に努めてこられています。剣道防具は伝統的工芸品である宮崎県日向武道具を中心に年間10回以上展示販売され、ヨーロッパにおける剣道連盟や剣道大会への修理等のスポンサー活動も行われています。

パリを拠点としてフランス・イタリアなどヨーロッパおよび東南アジアにて、武道（剣道）の指導と普及、日本文化の紹介を広く行い、国際貢献に寄与されています。また、海外の人々を宮崎に招かれた際には、剣道発祥の地である鶴戸神宮及び神話由来の地を案内し、宮崎への理解と交流にも努めておられます。このような活動が、国際間の理解と親善と平和を推進するという理念の実践と認められました。

2016～2017年度 該当者なし

2017～2018年度 該当者なし

2018～2019年度

受賞者 **岩本重喜**

岩本氏は、日本ネパール協会の宮崎県支部長をされており、1995年以来毎年ネパールを訪問され、現地の方々と積極的に交流されてこられています。また、宮崎県在住のネパール人留学生とも日本食を通じて異文化交流に積極的に取り組まれ国際交流に多大な貢献をされております。このような活動が、国際間の理解と親善と平和を推進するという理念の実践と認められました。

宮崎西ロータリークラブ会員名簿

2020(令和2)年6月19日現在



氏名 秋月 俊 信 (あきづき としのぶ)
生年月日 S45.8.18生
職業分類 建築工事
委員会 雑誌・IT
勤務先 (有)秋月工務店 代表取締役
〒880-0841 吉村町引土甲549-6
TEL 29-0533 FAX 29-0536
roiox1812201226@ezweb.ne.jp
職 場
自 宅 〒880-0053 神宮一丁目285番地
TEL 22-6558 FAX 22-6558



氏名 安 在 眞 吉 (あんざい しんきち)
生年月日 S37.9.9生
職業分類 建築付帯工事
委員会 出席
勤務先 ダンパック工業(株) 代表取締役社長
〒880-0835 阿波岐原町前浜4276-1061
TEL 27-8742 FAX 27-8576
s.anzai.dp@gaea.ocn.ne.jp
職 場
自 宅 〒880-0301 佐土原町上田島8590-13
TEL 74-4679



氏名 飯 田 珠 紀 (いいた たまき)
生年月日 6.23生
職業分類 人材派遣
委員会 副SAA
勤務先 (株)TMKコーポレーション 代表取締役
〒881-0015 西都市聖陵町1丁目10番
TEL 0983-43-5008 FAX 0983-30-1169
iida@tmk-c.com
職 場
自 宅 <https://www.tmk-c.com>



氏名 池 田 直 繁 (いけだ なおしげ)
生年月日 S42.9.16生
職業分類 建築付帯工事
委員会 雑誌・IT
勤務先 親和木工(株) 代表取締役
〒880-0912 大字赤江910
TEL 51-3855 FAX 53-1915
naoshige@shinwamokkou.co.jp
http://www.shinwamokkou.co.jp
職 場
自 宅 〒880-0912 大字赤江545-4
TEL 59-0131 FAX 59-0131



氏名 市来 斉 (いちき ひとし)
 生年月日 S7.12.24生
 職業分類 外科
 委員会 職業分類
 勤務先 市来内科外科医院 医師
 〒880-0023 和知川原2丁目14-2
 TEL 25-1888 FAX 25-1889
 自宅 〒880-0023 和知川原1丁目26
 TEL 29-0639



氏名 市来 まり (いちき まり)
 生年月日 H6.2生
 職業分類 音楽家
 委員会 親睦
 勤務先 NPO法人善の快 理事 九州ブロック 代表
 わんにゃんリンパケア協会 代表 リラクゼーションサロンSasha オーナー
 〒880-0021 清木2-10-29
 TEL 090-3322-6380 FAX 65-5077
 職場 marronoui@yahoo.co.jp
 自宅 〒880-0021 清木2-10-29
 TEL 26-7884 FAX 26-7884



氏名 井手脇 万 詔 (いでわき かずのり)
 生年月日 S19.10.8生
 職業分類 教育・芸術・宗教
 委員会 青少年奉仕
 勤務先 学校法人 向洋学園 学園長
 〒880-0812 高千穂通2-4-37
 TEL 27-6502 FAX 27-2526
 自宅 〒880-0021清水3-3-24
 TEL 24-8319



氏名 稲倉 隆 (いなくら たかし)
 生年月日 S47.10.16生
 職業分類 税理士
 委員会 出席
 勤務先 稲倉会計事務所 所長
 〒880-0012 末広1丁目2番23号
 TEL 73-9013 FAX 73-9015
 職場 takashi.inakura@gmail.com
 自宅 〒880-0942 生目台東4-25-12
 TEL 090-4416-4157



氏名 井上 弘 之 (いのうえ ひろゆき)
 生年月日 S44.7.14生
 職業分類 保険・保険代理店
 委員会 社会奉仕
 勤務先 (有)井上保険事務所 代表取締役
 〒880-0806 広島1丁目15番31号
 TEL 28-2011 FAX 28-0251
 職場 inoue@inoue-hoken.jp
 自宅 〒880-0806 広島1丁目15番31号
 TEL 24-2746



氏名 岩切承自 (いわきり じょうじ)
生年月日 S24.6.18生
職業分類 事務用品書籍
委員会 広報
勤務先 (株)岩切書店 代表取締役会長
〒880-0912 大字赤江字飛江田942-10
TEL 52-5700 FAX 53-3186
職場 iwakiri@mnet.ne.jp
<https://iwakiri-shoten.com>
自宅 〒880-0803 旭2丁目2-12
TEL 24-2048



氏名 岩切拓也 (いわきり たくや)
生年月日 S49.9.19生
職業分類 建築設計
委員会 副SAA
勤務先 (株)岩切設計 代表取締役
〒880-0014 鶴島1丁目5-28
TEL 23-4785 FAX 22-5238
職場 takuya@iwakiri-sekkei.com
自宅 〒880-0027 西池町2-40
TEL 20-1678



氏名 岩永正一 (いわなが しょういち)
生年月日 S48.12.20
職業分類 建築設計
委員会 社会奉仕
勤務先 岩永正一土地家屋調査士事務所
〒880-0903 太田1丁目1番44号 スターライトビル2F
TEL 65-4070 FAX 68-3745
職場 s-iwanaga@iwanaga-office.com



氏名 上園哲朗 (うえの てつろう)
生年月日 S26.1.13生
職業分類 映像・音響制作
委員会 青少年奉仕
勤務先 (有)MSCG (YOUING) 代表取締役
〒880-0056 神宮東2丁目3-43
TEL 27-7834 FAX 27-7854
職場 mscg@youing.info
<http://youing.info/>
自宅 〒880-0056 神宮東2丁目3-43



氏名 植松孝一 (うえまつ こういち)
生年月日 S27.2.5生
職業分類 石油
委員会 ロータリー情報
勤務先 植松商事(株) 代表取締役社長
〒880-0001 橋通西4丁目2-30
TEL 22-5100 FAX 22-5188
自宅 〒880-0053 神宮1丁目118番地
TEL 28-5567



氏名 江口 武史 (えぐち たけし)
 生年月日 S42.10.28生
 職業分類 生命保険
 委員会 社会奉仕
 勤務先 住友生命保険相互会社 宮崎支社長
 〒880-8508 高千穂通1-6-35住友生命宮崎ビル4F
 TEL 26-1613 FAX 29-6079
 職 場 takesi_eguti@am.sumitomolife.co.jp
 自 宅 〒880-0867 瀬頭1-1-6グランドパレス瀬頭405号
 TEL 090-4281-1473



氏名 衛藤 清隆 (えとう きよたか)
 生年月日 S23.4.16生
 職業分類 衛生管理
 委員会 職業奉仕
 勤務先 (有)ユウセイ 代表取締役
 〒880-0911 田吉字東前島2205-4
 TEL 53-3286 FAX 53-0638
 職 場 yuusei1@Blue.ocn.ne.jp
 自 宅 〒880-0927
 源藤町源藤863-23グリーンヒルズマンション504号
 TEL 53-0893



氏名 江藤 憲一 (えとう けんいち)
 生年月日 S43.5.9生
 職業分類 宿泊・レジャー
 委員会 出席
 勤務先 (株)宮崎観光ホテル 取締役管理本部長
 〒880-8512 松山1丁目1番1号
 TEL 27-1212 FAX 25-8748
 職 場 etou-kenichi@miyakoh.co.jp
 http://www.miyakan-h.com
 自 宅 〒880-0031 船塚1-12
 TEL 29-6220 FAX 29-6220



氏名 大崎 和彦 (おおさき かずひこ)
 生年月日 S45.2.23生
 職業分類 建築工事
 委員会 親睦
 勤務先 (株)アイライフホーム 代表取締役
 〒880-0841 吉村町寺ノ下甲2270-3オーシャンハイツ1F
 TEL 89-5519 FAX 89-5529
 職 場 kazu50939@yahoo.co.jp
 自 宅 〒880-0927 源藤町源藤863-23-601
 TEL 86-9366



氏名 大園 英治 (おおその えいじ)
 生年月日 S19.11.19生
 職業分類 建築付帯工事
 委員会 国際奉仕
 勤務先 オーズノ建材(株) 代表取締役会長
 〒880-0044 大字瓜生野4184-1
 TEL 41-0001 FAX 41-1468
 自 宅 〒880-0032 霧島3-109-1
 TEL 26-5815



氏名 大畑 浩紀 (おおはた ひろのり)
生年月日 S43.4.13生
職業分類 司法書士
委員会 職業奉仕
勤務先 司法書士行政書士 おおはた事務所
〒880-0022 大橋1丁目102
TEL 71-3263 FAX 71-3264



氏名 大平 貴博 (おおひら たかひろ)
生年月日 S51.4.15生
職業分類 衣類
委員会 クラブ会報
勤務先 (株)タイコー 代表取締役
〒880-0805 橋通東1丁目10-20
TEL 23-3344 FAX 26-6622
職場 t-oohira@lion.ocn.ne.jp
http://w-taiko.jp
自宅 〒88H805 橋通東1-10-20
TEL 090-8220-5611



氏名 大平 紘史 (おおひら ひろし)
生年月日 S51.7.16生
職業分類 建築土木資材
委員会 出席
勤務先 (株)カインノ 代表取締役社長
〒880-0015 大工2丁目97-3
TEL 24-3454 FAX 26-9665
職場 ohira@kaino-paint.jp
自宅 〒880-0021 清水3丁目5-34



氏名 岡 美智子 (おか みちこ)
生年月日 S22.1.21生
職業分類 教育・芸術・宗教
委員会 国際奉仕
勤務先 アートリーフOKA 代表
〒880-0816 江平東1丁目2-14 TOKIW15ビル2F
TEL 29-6205 FAX 29-6205 (携帯) 090-4513-9731
自宅 〒880-0878 大和町132-2
TEL 29-6205 FAX 29-6205



氏名 岡本 安慎 (おかもと やすちか)
生年月日 S46.12.21生
職業分類 金融機関
委員会 親睦
勤務先 (株)福岡銀行宮崎支店 支店長
〒880-0805 橋通東4-1-5
TEL 22-4101 FAX 27-1547
職場 yas.okmt@fukuokabank.co.jp
http://www.fukuokabank.co.jp
自宅 〒880-0034 矢の先町99-301号
TEL 090-2503-1137



氏名 小田原 義 征 (おだわら よしゆき)
 生年月日 S19.4.5生
 職業分類 総合不動産業
 委員会 職業分類
 勤務先 常盤産業(株) 代表取締役会長
 〒880-0055 南花ヶ島町336-1
 TEL 23-7777 FAX 22-0702
 職 場 info@tokiwasre.jp
 http://www.hato-usagi.com/tokiwa
 自 宅 〒880-0035 下北方町常盤元1050-1
 TEL 24-4938



氏名 小田原 義 典 (おだわら よしのり)
 生年月日 S50.3.11生
 職業分類 不動産
 委員会 出席
 勤務先 常盤産業(株) 代表取締役
 〒880-0055 南花ヶ島町336番地1
 TEL 23-7777 FAX 23-7781
 職 場 yoshinori@tokiwasre.jp
 http://www.tokiwasre.jp/
 自 宅 〒880-0035 下北方町常盤元1050-7 tokiwagardenbldg
 TEL 090-4485-6311



氏名 格 谷 隆 (かくたに たかし)
 生年月日 S42.4.17
 職業分類 損害保険
 委員会 親睦
 勤務先 三井住友海上火災保険(株)宮崎支店 宮崎支店長
 〒880-0818 錦本町1-2
 TEL 24-3300 FAX 31-1780
 職 場 takashi.kakutani@ms-ins.com
 自 宅 〒880-0801 老松1-4-35-903



氏名 加 藤 真 大 (かとう まさひろ)
 生年月日 S50.12.14生
 職業分類 弁護士
 委員会 親睦
 勤務先 弁護士法人加藤法律事務所 弁護士
 〒880-0802 別府町2-5コスモ別府ビル5階
 TEL 72-5117 FAX 72-5118
 職 場 info@kato-lawyer.jp
 http://www.kato-lawyer.jp
 自 宅 TEL 090-8085-7749



氏名 金 丸 憲 史 (かねまる のりふみ)
 生年月日 S30.6.21生
 職業分類 社会保険労務士
 委員会 会計
 勤務先 社会保険労務士法人 金丸労務管理事務所 代表社員
 〒880-0014 鶴島2丁目13番24号
 TEL 22-6300 FAX 22-6527
 職 場 sr6300@miyazaki-catv.ne.jp
 自 宅 〒880-0014 宮崎市鶴島2丁目14番11号



氏名 河内 克典 (かわち かつのり)
生年月日 S35.5.21生
職業分類 金融機関
委員会 クラブ会報
勤務先 (株)宮崎銀行 専務取締役
〒880-0805 橋通東4-3-5
TEL 27-3131 FAX 28-9430
<http://www.miyagin.co.jp>
自宅 〒880-0939 花山手西1-23-3
TEL 52-5485



氏名 川野 良博 (かわの よしひろ)
生年月日 S31.9.5生
職業分類 酒類
委員会 直前会長
勤務先 宮崎中央酒販(株) 相談役
〒880-0123 大字芳士240-1
TEL 62-5070 FAX 62-5071
自宅 〒880-0013 松橋2-6-33
TEL 22-3368



氏名 川原 尚武 (かわはら なおたけ)
生年月日 S44.9.5生
職業分類 電力供給
委員会 社会奉仕
勤務先 九州電力(株)宮崎営業所 所長
〒880-8544 橋通西4丁目2番23号
TEL 26-9031 FAX 26-9066
職場 naotaka_kawahara@kyuden.co.jp
<http://www.kyuden.co.jp>
自宅 〒880-0022 大橋1-82-202



氏名 神崎 義世 (かんざき のりとし)
生年月日 S16.11.23生
職業分類 建築工事
委員会 プログラム
勤務先 神崎建設工業(株) 会長
〒880-0812 高千穂通2丁目6番14号
TEL 25-1233 FAX 25-1240
職場 info@kanzaki.net
<http://www.kanzaki.net/>
自宅 〒880-0023 和知川原2丁目98-3
TEL 27-8262



氏名 喜島 健一郎 (きじま けんいちろう)
生年月日 S22.4.18生
職業分類 薬剤師
委員会 広報
勤務先 (株)プロフェッショナルファーマシーズ 取締役会長
〒880-0805 橋通東4丁目6番18号
TEL 32-3277 FAX 26-0797
職場 k-kijima@tachibana-p.jp
<http://miyazaki-pro-pharma.com>
自宅 〒880-0865 松山1丁目12番27号リバーサイド橋公園通り1501号
TEL 40-1620



氏名 木村 英之 (きむら ひでゆき)
 生年月日 S48.2.16生
 職業分類 建築土木資材
 委員会 青少年奉仕
 勤務先 英光(株) 代表取締役
 〒880-0902 大淀2丁目6-22
 TEL 51-7403 FAX 51-6016
 職 場 kimsyain@nifty.com
 http://www.eiko-miyazaki.com
 自 宅 〒880-0001 橋通西5-5-7-703
 TEL 090-4038-4328



氏名 木村 元重 (きむら もとしげ)
 生年月日 S46.5.27生
 職業分類 冠婚葬祭
 委員会 クラブ会報
 勤務先 お仏壇・お墓のきむら 専務取締役
 〒880-0906 南町3-57-2
 TEL 50-4004 FAX 50-4040
 職 場 m-kimu2@o-kimura.co.jp
 http://www.o-kimura.co.jp
 自 宅 〒880-0906 南町3-57-2
 TEL 50-4004



氏名 九 鬼 一 博 (くき かずひろ)
 生年月日 S45.4.7生
 職業分類 証券業
 委員会 社会奉仕
 勤務先 SMBC日興証券(株) 支店長
 〒880-0812 高千穂通1-6-38
 TEL 24-5151 FAX 29-5904
 職 場 kuki_kazuhiro@smbcnikko.co.jp
 http://www.smbcnikko.co.jp
 自 宅 〒880-0806 広島2-8-26-503
 TEL 080-7005-5710



氏名 申 間 誠一郎 (くしま せいいちろう)
 生年月日 S55.9.8生
 職業分類 土地家屋調査士
 委員会 社会奉仕
 勤務先 申間土地家屋調査士事務所 代表
 〒880-0013 松橋1丁目9番2号
 TEL 82-7350 FAX 82-7351
 職 場 kushimaoffice@nifty.com



氏名 久保山 芳 郎 (くぼやま よしろう)
 生年月日 S44.10.27生
 職業分類 宿泊・レジャー
 委員会 職業奉仕
 勤務先 フェニックスリゾート(株) 営業本部副本部長
 〒880-8545 山崎町浜山
 TEL 21-1111 FAX 21-1023
 職 場 yoshiro.kuboyama@seagaia.com
 http://www.seagaia.co.jp
 自 宅 〒880-0814 江平中町3-9-708
 TEL 27-7723



氏名 黒木 育子 (くろき いくこ)
生年月日 S19.5.11生
職業分類 不動産鑑定
委員会 米山奨学
勤務先 (株)黒木総合鑑定 取締役
〒880-0013 松橋1丁目5番27号KMビル6F
TEL 27-3434 FAX 27-1534
職自 ikuko_kuroki@kurokikantei.co.jp
場宅 〒880-0035 下北方町平田903-16ダイアパレス5-1403
TEL 28-4396



氏名 紅梅 敬司 (こうばい たかし)
生年月日 S42.9.6生
職業分類 報道
委員会 社会奉仕
勤務先 (株)テレビ宮崎 取締役営業本部担当
〒880-0024 祇園2-78
TEL 31-5141 FAX 31-5112
職自 kobai@umk.co.jp
場宅 〒880-0818 錦本町3-41-2ヴェルデ錦本町2-503号
TEL 23-9053



氏名 兒玉 剛 (こだま ごう)
生年月日 S49.4.4生
職業分類 食料品
委員会 親睦
勤務先 宮瀬食糧(有) 代表取締役
〒880-0007 原町4番8号
TEL 32-7011 FAX 32-7011
職自 go-kodama1974@suo.bbiq.jp
場宅 〒880-0032 霧島3丁目170番地2
TEL 090-5745-9594



氏名 兒玉 康孝 (こだま やすたか)
生年月日 S40.10.5生
職業分類 コインランドリー
委員会 ロータリー財団
勤務先 WASHハウス(株)
〒880-0831 新栄町86番地1
TEL 24-0000 FAX 24-0099
自宅 〒880-0841 吉村町31土甲629-11
TEL 24-0311



氏名 後藤 祐治郎 (ごとう ゆうじろう)
生年月日 S40.11.24生
職業分類 司法書士
委員会 出席
勤務先 司法書士 後藤祐治郎事務所
〒880-0802 別府町2番5号コスモ別府ビル3F
TEL 22-2921 FAX 22-2958
職自 ctynx198@ybb.ne.jp
場宅 〒880-2105 大塚台西1丁目28番地3



氏名 近藤 恭平 (こんどう きょうへい)
 生年月日 S53.8.30生
 職業分類 小児科医
 委員会 親睦
 勤務先 大江整形外科病院 院長
 〒880-0022 大橋1-94-1
 TEL 60-0120 FAX 60-0121
 職 場 kyohei.kondo1978@gmail.com



氏名 坂本 伸太郎 (さかもと しんたろう)
 生年月日 S22.8.1生
 職業分類 電気設備
 委員会 会員増強
 勤務先 (有)エスケー・システム
 〒880-0864 吾妻町85-3
 TEL 29-2001 FAX 29-2095
 自 宅 〒880-0024 祇園3丁目248
 TEL 26-0813



氏名 佐藤 慶二 (さとう けいじ)
 生年月日 S35.6.18生
 職業分類 生命保険
 委員会 社会奉仕
 勤務先 ソニー生命保険(株) 宮崎支社部長
 〒880-0805 橋通東4-1-2宮崎野村証券ビル6F
 TEL 60-7781 FAX 60-7839
 職 場 KEIJ_SATOU@sonylife.co.jp
 自 宅 〒880-0805 橋通東1-14-26プレシスト宮崎アクアリゾート206
 TEL 090-5794-8165



氏名 佐藤 公一 (さとう こういち)
 生年月日 S48.11.28生
 職業分類 農林水産・造園・園芸
 委員会 米山奨学
 勤務先 (株)佐藤産業 代表取締役
 〒880-1101 東諸県郡国富町大字本庄6934
 TEL 75-2249 FAX 75-6137
 職 場 taiga-1015@wish.ocn.ne.jp
 自 宅 〒880-1101 東諸県郡国富町大字本庄6934
 TEL 27-2355 FAX 75-6137



氏名 佐藤 裕二 (さとう ゆうじ)
 生年月日 S43.3.27
 職業分類 生命保険業
 委員会 社会奉仕
 勤務先 日本生命保険相互会社 支社長
 〒880-0812 高千穂通2丁目5-32
 TEL 24-7111 FAX 24-7803
 職 場 satou15287@nissay.co.jp
 http://www.nissay.co.jp
 自 宅 〒880-0004 元宮町2-13-301



氏名 佐原正晃 (さはら まさてる)
生年月日 S6.4.19生
職業分類 レンタル業
委員会 プログラム
勤務先 (有)ダスキン佐原 会長
〒880-0913 恒久1-3-30
TEL 52-4545 FAX 52-2264
自宅 〒880-0913 恒久1-3-3
TEL 51-3240



氏名 重永久則 (しげなが ひさのり)
生年月日 S42.2.16生
職業分類 保険代理店
委員会 青少年奉仕
勤務先 (株)グローバルリンク 代表取締役
〒880-0879 宮崎駅東3丁目6-14青葉ビル2F
TEL 62-2920 FAX 62-2921
shigenaga@global-1ink.co.jp
自宅 〒880-0875 曾師町221
TEL 22-7523 FAX 62-2921



氏名 志多克彦 (しだ かつひこ)
生年月日 S16.3.24生
職業分類 宿泊・レジャー
委員会 会員選考
勤務先 (株)ユニオンコート 代表取締役社長
〒880-0805 橋通東3-1-11
TEL 26-6666 FAX 26-6111
自宅 〒880-0816 江平東1-7-29
TEL 26-1808



氏名 杉山晃浩 (すぎやま あきひろ)
生年月日 S42.11.6生
職業分類 社会保険労務士
委員会 プログラム
勤務先 社会保険労務士 行政書士 杉山晃浩事務所
〒880-0211 佐土原町下田島20034
TEL 36-1418 FAX 36-1419
a.sugiyama@office-sugiyama.jp
http://www.miyazaki-joseikin.com/
自宅 〒880-0211 佐土原町下田島20034



氏名 鈴木 崇 (すずき たかし)
生年月日 S48.7.6生
職業分類 印刷
委員会 副SAA
勤務先 (株)すずき
〒880-0806 広島1丁目3-3
TEL 24-3971 FAX 23-1416
takashi@copy-suzuki.co.jp
http://www.copy-suzuki.co.jp/
自宅 〒880-0806 広島1丁目3-3
TEL 24-3973 FAX 23-1416



氏名 関 計 夫 (せき かずお)
 生年月日 S34.3.19生
 職業分類 報道
 委員会 広報
 勤務先 (株)エフエム宮崎 代表取締役社長
 〒880-8535 祇園2丁目78番地
 TEL 22-3344 FAX 29-6297
 職 場 seki@joyfm.co.jp
 http://www.joyfm.co.jp
 自 宅 〒889-2153 学園木花台南3-4-9
 TEL 89-4966 FAX 89-4966



氏名 高 橋 雅 弘 (たかはし まさひろ)
 生年月日 S35.2.1生
 職業分類 コンピューター
 委員会 副S A A
 勤務先 (株)フェニックスシステム研究所宮崎橋通センター センター長
 〒880-0001 橋通西1-2-17 宮崎橋通ビル2F
 TEL 24-1817 FAX 24-1858
 職 場 mtakahashi@psl-em.co.jp
 http://www.psl-em.co.jp
 自 宅 〒880-0036 花ヶ島町笹原2277-2
 TEL 28-9506



氏名 高 宮 真 樹 (たかみや まき)
 生年月日 S27.12.21生
 職業分類 神経科 精神科
 委員会 ローターリー財団
 勤務先 (医)真愛会 高宮病院
 〒880-0841 吉村町大町甲1931
 TEL 24-5678 FAX 22-1571
 職 場 takamiya@fine.ocn.ne.jp
 http://www.takamiya.or.jp
 自 宅 〒880-0023 和知川原1丁目110-2
 TEL 24-5841



氏名 田 所 一 夫 (たどころ かずお)
 生年月日 S45.11.28生
 職業分類 情報通信
 委員会 親睦
 勤務先 (株)ソリューションズ 代表取締役
 〒880-0805 橋通東3-3-12ポールスタービル5F
 TEL 35-2325 FAX 35-2332
 職 場 tadokoro@solutions-grp.co.jp
 http://www.solutions-grp.co.jp
 自 宅 〒880-0021 清水2-2-2-701
 TEL 45-0125



氏名 津 隈 佳 三 (つぐま けいぞう)
 生年月日 S30.9.16生
 職業分類 報道
 委員会 プログラム
 勤務先 (株)宮崎放送 取締役相談役
 〒880-8639 橋通西4-6-7
 TEL 25-3111 FAX 23-1969
 職 場 tsuguma@mrt.jp
 http://www.mrt.jp
 自 宅 〒880-0032 霧島3丁目37番地
 TEL 27-8002 FAX 27-8002



氏名 土屋 広明 (つちや ひろあき)
生年月日 S38.11.26生
職業分類 医療・福祉
委員会 副会長
勤務先 医療法人慶明会 本部 本部長
〒880-0021 清水3丁目7-12アイビル2F
TEL 29-6465 FAX 020-4668-6190
職場 tsuchee@nifty.com
自宅 〒880-2112 小松1105-47
TEL 47-7011



氏名 角田 さつき (つのだ さつき)
生年月日 S54.5.13生
職業分類 薬剤師
委員会 出席
勤務先 (株)プロフェッショナルファーマシーズ 代表取締役社長
〒880-0805 橋通東4丁目6番18号
TEL 32-3277 FAX 26-0797
職場 s-tsunoda@tachibana-p.jp
http://miyazaki-pro-pharma.com
自宅 〒880-0907 淀川3丁目2-29
TEL 71-3763 FAX 71-3763



氏名 徳島 安隆 (とくしま やすたか)
生年月日 S45.10.21生
職業分類 総合設備
委員会 社会奉仕
勤務先 (株)九電工 宮崎営業所 所長
〒880-0817 江平東町4-1
TEL 26-9800 FAX 22-6408
職場 toksima@kyudenko.co.jp
http://www.kyudenko.co.jp/
自宅 〒880-0862 潮見町16-1-201
TEL 090-6021-1197



氏名 富永 忠稔 (とみなが ただとし)
生年月日 S49.10.18生
職業分類 リサイクル業
委員会 親睦
勤務先 (株)太陽興産 代表取締役
〒880-1104 東諸県郡国富町大字田尻2120番地1
TEL 75-6226 FAX 75-7247
職場 tominaga@rapid.ocn.ne.jp
自宅 〒880-0801 老松2丁目2番40号 MJRザ・ガーデン1309号室



氏名 外山 三博 (とやま みつひろ)
生年月日 S14.11.6生
職業分類 酒類
委員会 会長
勤務先 トヤマ産業(株) 代表取締役
〒880-0121 大字島之内字永池9212の22
TEL 33-9888 FAX 33-9889
自宅 〒880-0124 大字新名爪1288
TEL 39-2292



氏名 長崎 秀 峰 (ながさき しゅうほう)
 生年月日 S50.2.2生
 職業分類 印刷・出版・広告
 委員会 会員増強
 勤務先 (株)長崎印刷 代表取締役
 〒880-0031 船塚1-23
 TEL 25-8262 FAX 25-8506
 職 場 knp-01@estate.ocn.ne.jp
 自 宅 〒889-4412 西諸県郡高原町大字西麓1015-1
 TEL (0984) 42-3632



氏名 中原 伸 博 (なかはら のぶひろ)
 生年月日 S49.5.23生
 職業分類 建築土木資材
 委員会 親睦
 勤務先 (有)王生工業 代表取締役
 〒880-0124 大字新名爪4090-11
 TEL 39-0018 FAX 39-8936
 職 場 oushou@wonder.ocn.ne.jp
 http://www.oushou.com/
 自 宅 〒880-0123 大字芳士2836
 TEL 39-5771 FAX 39-5771



氏名 中村 鉄 兵 (なかむら てっぺい)
 生年月日 S39.7.22生
 職業分類 建築付帯工事
 委員会 SAA
 勤務先 (有)インテリアショップナカムラ 企画推進担当
 〒880-0905 中村西2-3-28
 TEL 59-0247 FAX 59-0205
 職 場 isn-5@beach.ocn.ne.jp
 http://nakamura-teppey.com/
 自 宅 〒880-0905 中村西2丁目3番28号
 TEL 50-1342



氏名 西岡 昌 志 (にしおか まさし)
 生年月日 S30.11.23生
 職業分類 食料品
 委員会 ロータリー情報
 勤務先 (株)西岡商店 代表取締役
 〒880-0851 港東1丁目7番4
 TEL 29-8100 FAX 29-5111
 自 宅 〒880-0841 吉村町別府原甲1671-17
 TEL 25-3205



氏名 二宮 渉 (にのみや わたる)
 生年月日 S48.11.7生
 職業分類 ビルメンテナンス
 委員会 ローターアクト
 勤務先 (株)中央ビルファシリティーズ 代表取締役
 〒880-0811 錦町5-42
 TEL 28-9323 FAX 55-0302
 自 宅 〒880-0021 清水2丁目7-51
 TEL 69-2068 FAX 69-2068



氏名 野中 哲成 (のなか てつなり)
生年月日 S47.12.2生
職業分類 畳屋
委員会 クラブ会報
勤務先 野中タタミ(有) 取締役
〒880-0024 祇園1丁目34-2
TEL 75-2638 FAX 75-5004
職場 tetsunari.1202@gmail.com
自宅 〒880-1101 東諸県郡国富町大字本庄4637-9



氏名 橋村 康弘 (はしむら やすひろ)
生年月日 S42.12.31生
職業分類 旅行
委員会 クラブ会報
勤務先 ㈱日本旅行宮崎支店支店長兼九州営業本部販売部九州創生推進部チーフマネージャー
〒880-0812 高千穂通1丁目6-35
TEL 24-5255 FAX 24-9162
職場 yasuhiro_hashimura@nta.co.jp
自宅 〒880-0819 恒久南3-14-3
TEL 090-8407-1585電080-3434-2887



氏名 橋本 崇 (はしもと たかし)
生年月日 S48.8.12生
職業分類 記念品
委員会 クラブ会報
勤務先 (有)橋本商会 取締役社長
〒880-0805 橋通東5-4-15
TEL 25-4348 FAX 23-0894
職場 takashi@h-syokai.co.jp
http://www.h-syokai.co.jp
自宅 〒880-0051 江平西1-3-12アルファステイツ江平小前901
TEL 090-1162-8124



氏名 濱田 諭 (はまだ さとし)
生年月日 S48.3.28生
職業分類 弁護士
委員会 国際奉仕
勤務先 弁護士法人みなみ総合法律事務所 宮崎事務所社員 (パートナー) 弁護士
〒880-0801 老松1-2-2 2F
TEL 77-5227 FAX 77-5228
職場 satoshi@hamada-1aw.jp
http://www.minami-1awoffice.jp



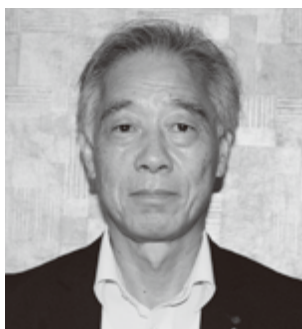
氏名 林 務 (はやし つとむ)
生年月日 S22.10.11生
職業分類 不動産管理
委員会 会員選考
勤務先 林産業(有) 代表取締役
〒880-0052 丸山2-291-1
TEL 26-1705 FAX 26-1705
自宅 〒880-0052 丸山2-291-2
TEL 090-1510-2078



氏名 林 田 洋 二 (はやしだ ようじ)
 生年月日 S24.12.24生
 職業分類 金融機関
 委員会 会員選考
 勤務先 (株)宮崎太陽銀行 取締役頭取
 〒880-8606 広島2丁目1番31号
 TEL 24-2111 FAX 60-7081
<http://www.taiyobank.co.jp>



氏名 東 野 正 仁 (ひがしの まさひと)
 生年月日 S46.11.13生
 職業分類 水産業
 委員会 出席
 勤務先 (有)東野水産 代表取締役
 〒880-0834 新別府町前浜1401-88
 TEL 29-5610 FAX 31-8315
 職 場 mz286ooyodomaru@gmail.com
<http://chirimenjyako.com/>
 自 宅 〒880-0834 新別府町前浜1401-88
 TEL 29-8267 FAX 31-8315



氏名 久 永 幸 三 郎 (ひさなが こうざぶろう)
 生年月日 S29.2.19生
 職業分類 都市ガス事業
 委員会 社会奉仕
 勤務先 宮崎ガス(株) 常務取締役
 〒880-8522 阿波岐原町野間311番地1
 TEL 39-3911 FAX 39-4040
 職 場 hisanaga@miyazakigas.co.jp
 自 宅 〒880-0954 小松台西2-10-1
 TEL 080-1794-8777



氏名 日 高 綾 成 (ひだか あやなり)
 生年月日 S54.5.20生
 職業分類 教育・芸術・宗教
 委員会 クラブ会報
 勤務先 社会福祉法人成和会 副理事長
 〒880-0855 田代町16番地
 TEL 67-5858 FAX 67-5859
 職 場 info@seiwakai.miyazaki.jp
<http://www.seiwakai.miyazaki.jp>



氏名 日 高 彰 一 (ひだか しょういち)
 生年月日 S48.5.17生
 職業分類 建築付帯工事
 委員会 ローターアクト
 勤務先 (株)タケセン 代表取締役社長
 〒880-0032 霧島5-27-1
 TEL 27-6111 FAX 27-6116
 職 場 sho1hidaka@gmail.com
<http://www.takesen-reform.com>
 自 宅 〒880-0032 霧島4-144-1
 TEL 27-2503 FAX 27-2503



氏名 日高久夫 (ひだか ひさお)
生年月日 S26.4.5生
職業分類 菓子
委員会 会員増強
勤務先 お菓子の日高 (有)日高信義商店 代表取締役
〒880-0001 橋通西2-7-25
TEL 25-5300 FAX 25-5302
自宅 〒880-0004 元宮町8-40-1



氏名 日高均 (ひだか ひとし)
生年月日 S29.4.3生
職業分類 電気・通信
委員会 ロータリー情報
勤務先 (株)白陽 代表取締役社長
〒880-0812 高千穂通1丁目3番26号
TEL 27-6131 FAX 26-1113
職場 hidaka@kk-hakuyou.com
自宅 〒880-0954 高千穂通1丁目3番26号白陽ビル501号
TEL 22-0750



氏名 日高雅子 (ひだか まさこ)
生年月日 S43.3.23生
職業分類 飲食店
委員会 親睦
勤務先 (株)Sarai 代表取締役
〒880-0805 橋通東2丁目4-6
TEL 25-0178 FAX 25-0178
職場 info@sarai-m.com sarai-m.com
自宅 〒880-0805 橋通東2丁目4-6
TEL 090-1366-9946



氏名 百野正剛 (ひやくの せいごう)
生年月日 S41.3.10生
職業分類 自動車販売
委員会 広報
勤務先 宮崎トヨペット(株) 代表取締役社長
〒880-0036 花ヶ島立毛1070番地
TEL 23-2111 FAX 23-2164
職場 s-hyakuno@p-miyazaki.co.jp
http://www.toyota-dealers.jp/18601/
自宅 〒880-0026 花殿町8-35
TEL 38-7080



氏名 福田修 (ふくだ おさむ)
生年月日 S32.7.12生
職業分類 保険代理店
委員会 青少年奉仕
勤務先 (株)宮崎保険サービス 代表取締役社長
〒880-0022 大橋2-6-1ヤヨイビル3F
TEL 22-0150 FAX 20-9434
自宅 〒880-0027 西池町2-11
TEL 31-1824



氏名 福留一東 (ふくどめ かずと)
 生年月日 S46.3.9生
 職業分類 電気設備
 委員会 出席
 勤務先 (有)東海電気工事 常務取締役
 〒880-0912 大字赤江1116番地2
 TEL 52-3955 FAX 52-3956
 職場 自宅
 toukai3@hiz.bbiq.jp
 〒880-0912 大字赤江1124-4
 TEL 53-9408



氏名 MICHAEL INDIGO (マイケル インディゴ)
 生年月日 S44.7.1生
 職業分類 プライダル業
 委員会 職業奉仕
 勤務先 ピー・アイ(株) 代表取締役
 〒880-0853 中西町165-1
 TEL 62-0031 FAX 62-0032
 職場 自宅
 m-indigo@pi-ai.co.jp
 〒880-0864 吾妻町131-12F
 TEL 29-2021



氏名 前田暢俊 (まえだ のぶとし)
 生年月日 S12.8.7
 職業分類 宿泊・レジャー
 委員会 国際奉仕
 勤務先 宮崎国際ゴルフ倶楽部 理事長
 〒880-0211 佐土原町下田島6634-1
 TEL 73-1606 FAX 73-1610
 自宅 〒880-0053 神宮1丁目192-402
 TEL 25-1141 FAX 20-7310



氏名 前園善彦 (まえぞの よしひこ)
 生年月日 S14.1.13生
 職業分類 清涼飲料
 委員会 監査
 勤務先 岩下産業(株) 代表取締役社長
 〒880-0001 橋通西3-9-11
 TEL 24-1201 FAX 27-6052
 自宅 〒880-0001 橋通西3-9-11
 TEL 24-1201



氏名 前畑智之 (まえはた ともゆき)
 生年月日 S28.9.23生
 職業分類 建築付帯工事
 委員会 ロータリー情報
 勤務先 宮崎ユニット工業(株) 会長
 〒880-0824 大島町萩崎537番地48
 TEL 27-3220 FAX 27-3162
 職場 maehata@unit-1984.co.jp
 http://www.unit-1984.co.jp
 自宅 〒880-0824 大島町笹原1971番地
 TEL 29-5559



氏名 増田 秀文 (ますだ ひでふみ)
生年月日 S26.4.2生
職業分類 総合建設
委員会 職業分類
勤務先 (株)増田工務店 代表取締役社長
〒880-0055 南花ヶ島町185
TEL 28-3636 FAX 29-3256
職場 h-masuda@masuda-co.com
http://www.masuda-co.com
自宅 〒880-0053 神宮1-128-2
TEL 29-9653



氏名 松尾 洋志 (まつお ひろし)
生年月日 S49.9.29生
職業分類 生花店
委員会 雑誌・IT
勤務先 フラワーショップ花むすび 代表
〒880-0035 下北方町上田々972番地4
TEL 41-4387 FAX 41-4387
職場 hanamusubi_hanamusubi@yahoo.co.jp
自宅 〒880-0014 鶴島3丁目72-1サーパス鶴島105号
TEL 090-9562-6839



氏名 松田 真義 (まつだ まさよし)
生年月日 S42.11.17生
職業分類 建築付帯工事
委員会 プログラム
勤務先 平和仮設(株) 代表取締役
〒880-0835 阿波岐原町産母130番地
TEL 37-1717 FAX 37-1777
自宅 〒880-0815 江平町1-2-1
TEL 22-1717



氏名 松本 純明 (まつもと よしあき)
生年月日 S35.8.22生
職業分類 総合建設
委員会 会長エレクト
勤務先 松本建設(株) 代表取締役社長
〒880-0021 清水1丁目10-33
TEL 25-3208 FAX 25-3240
職場 yoshiaki.m@matuken.co.jp
http://www.matuken.co.jp/
自宅 〒880-0021 清水1-10-33
TEL 20-4184 FAX 20-4184



氏名 宮下 典泰 (みやした のりやす)
生年月日 S35.12.12生
職業分類 クレジットサービス
委員会 社会奉仕
勤務先 (株)宮崎太陽リース 専務取締役
〒880-0805 橋通東3丁目1番39号
TEL 23-0270 FAX 31-7429
職場 mtl@io.ocn.ne.jp
自宅 〒880-0022 大橋3丁目101-13 UMK宮崎ビル706号
TEL 090-7442-7552



氏名 宮本 学 (みやもと まなぶ)
 生年月日 S43.1.16生
 職業分類 ガス
 委員会 ローターリー情報
 勤務先 (有)宮崎マルキプロパン 代表取締役
 〒889-2151 大字熊野2707
 TEL 56-6688 FAX 56-5558
 miyamarulp@road.ocn.ne.jp
 〒880-0903 太田3-4-12



氏名 森重 勝雄 (もりしげ かつお)
 生年月日 S24.4.7生
 職業分類 建築土木資材
 委員会 ローターリー財団
 勤務先 もりしげ塗料(株) 相談役
 〒880-0835 阿波岐原町前浜4276-446
 TEL 24-8653 FAX 26-3853
 自宅 〒880-0835 阿波岐原町前浜4276-446
 TEL 24-8653 FAX 26-3853



氏名 八木 順二 (やぎ じゅんじ)
 生年月日 S46.1.13生
 職業分類 セキュリティ事業
 委員会 出席
 勤務先 セコム宮崎(株) 代表取締役社長
 〒880-0001 橋通西4丁目3番4号
 TEL 32-2111 FAX 25-7304
 職場 j-yagi@secom.co.jp
<http://www.secom-miyazaki.co.jp/>



氏名 保井 幸夫 (やすい ゆきお)
 生年月日 S27.9.26生
 職業分類 建築工事
 委員会 社会奉仕
 勤務先 (株)東洋ホーム 代表取締役
 〒880-0841 吉村町江田原207-2
 TEL 27-3615 FAX 29-5456
 yasui@toyohome-con.co.jp
 〒880-0841 吉村町江田原207-4
 TEL 24-9977



氏名 柳田 幸雄 (やなぎた ゆきお)
 生年月日 S38.10.8生
 職業分類 旅客自動車運送
 委員会 社会奉仕
 勤務先 宮交タクシー(株) 代表取締役社長
 〒880-0831 新栄町91
 TEL 89-5283 FAX 22-4171
 yanagita-yukio@miyakoh.co.jp
<http://www.miyakoh-taxi.com>
 〒880-0917 城ヶ崎1丁目5-1
 TEL 59-1459 FAX 59-1459



氏 名 山 口 賢一郎 (やまぐち けんいちろう)
S22.1.15生
水産加工
委員会
勤務先 ローターアクト
山口商店 代表社員
〒880-0001 橋通西2丁目2番10号
TEL 27-2010 FAX 29-6976
職 場 info@k-yamaguchi.jp
http://www.k-yamaguchi.jp
自 宅 〒880-0001 橋通西2-2-10
TEL 27-2011



氏 名 山 本 剛 (やまもと たけし)
S26.6.12生
防水組合
委員会
勤務先 職業分類
宮崎県防水工事業協同組合 参与
〒880-0927 源藤町葉山205-2-1F
TEL 67-5500 FAX 67-5501
職 場 yamamoto@m-bousui.jp
http://www.m-bousui.jp
自 宅 〒880-0936 天満3-3-4-3
TEL 71-0468



氏 名 山 元 啓 司 (やまもと ひろし)
S33.11.25生
紙工製品
委員会
勤務先 幹事
サンキョウ紙工(株) 代表取締役
〒880-0006 千草町5-8 エパングル・ビル1F
TEL 0987-23-4446 FAX 0987-23-6402
職 場 info@sankyoshiko.co.jp
http://www.sankyoshiko.co.jp/
自 宅 〒887-0011 日南市瀬貝3-7-8
TEL (0987) 22-3435



氏 名 吉 田 明 夫 (よしだ あきお)
S52.5.7生
職業分類 冠婚葬祭
委員会 ローターアクト
勤務先 (株)メモリード宮崎 代表取締役
〒880-0842 青葉町5-1
TEL 26-8611 FAX 26-5985
職 場 akio-yoshicmemolead.co.jp
http://www.memolead.co.jp
自 宅 〒880-0007 原町8-3
TEL 89-0947



氏 名 吉 田 信一郎 (よしだ しんいちろう)
S26.9.23生
職業分類 農業資材
委員会 会員選考
勤務先 (株)吉田喜五郎商店 代表取締役
〒880-0814 江平中町7-2
TEL 24-1241 FAX 22-3383
http://www.kigoro.jp
自 宅 〒880-0815 江平町1丁目2-9
TEL 22-7380



氏 名 吉 田 多 毅 (よしだ たこく)
 S12.10.24生
 土木設計
 委 員 会 米山奨学
 勤 務 先 建設コンサルタント九州工営(株) 代表取締役会長
 〒880-0015 大工2-117
 TEL 28-1122 FAX 28-1105
 職 場 webmaster@k-kouei.co.jp
 自 宅 〒880-0955 桜ヶ丘町30-19
 TEL 47-6323



氏 名 吉 本 文 明 (よしもと ふみあき)
 生年月日 S34.1.28生
 職業分類 警備保障
 委 員 会 副幹事
 勤 務 先 宮崎総合警備(株) 常務取締役
 〒880-0943 生目台西3丁目4-2
 TEL 50-9191 FAX 64-7052
 自 宅 〒880-0939 花山手西1-12-23
 TEL 090-7387-3726



委員会経験一覧表

(令和元年7月1日)

(・・・役員, 委員長(エレクト・・・会長エレクト, クラブ・・・クラブ奉仕, 副幹・・・副幹事, 副計・・・副会計)
 (平成10年度より 青少年→新世代13年度より青少年奉仕, 平成13・14年度 広雑・・・広報・雑誌・インターネット)
 (平成15年度・16年度 雑IN・・・雑誌・インターネット)(平成23・24年度 広報→公共・イメージ)

氏名	R1	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21	H20
秋月俊信	雑・IT	出席	会報	副SA	出席							
安在真吉	出席	社会	会報	社会	出席							
飯田珠紀	副SA	親睦	RA	親睦	出席							
池田直繁	雑・IT	幹事	親睦	RA	RA	出席	社会	出席	増強	RA	副SA	会報
市来 斉	分類	プロ	選考	米山	RA	米山	職奉	米山	R情報	副SA	プロ	会計
市来まり	親睦	親睦	親睦									
井手脇万詔	青少年	職業	監査	R財団	R情報	米山	米山	雑・IT	R情報	R財団	職業	職奉
稲倉 隆	出席	社会	RA	雑・IT	監査	会報	出席					
井上弘之	社会	親睦	社会									
岩切承自	広報	R情報	雑・IT	米山	国際	R情報	直前	会長	副会長	職奉	RA	SAA
岩切拓也	副SA	社会	プロ	青少年	R情報							
岩永正一	社会	RA										
上園哲朗	青少年	出席	プロ	雑・IT	プロ	雑・IT	親睦	広報	親睦	広報	社会	親睦
植松孝一	R情報	米山	R情報	増強	副SA	監査	国際	会計	増強	直会	会長	エレクト
江口武史	社会	職業										
衛藤清隆	職業	R情報	会計	R財団	会計	米山	R財団	SAA	R情報	社会	新世代	会長
江藤憲一	出席	広報	副SA	会報	会報	親睦	出席					
大崎和彦	親睦	会報	社会	社会	国際	出席	親睦	社会	社会	親睦		
大園英治	国際	米山	分類	選考	選考	増強	選考	R財団	職業	親睦	選考	国際
大畑浩紀	職業	R情報	プロ	親睦	広報	社会	新世代	新世代	会報	親睦		
大平貴博	会報	出席	親睦	社会								
大平紘史	出席	会報	社会	社会								
岡 美智子	国際	選考	広報	増強	職業	プロ	広報	プロ	米山	親睦	出席	会報
岡本安慎	親睦	親睦										
小田原義典	分類	選考	分類	プロ	プロ	広報	R情報	増強	米山	米山	職業	増強
格谷 隆	親睦	社会										
加藤真大	親睦	会報	社会	出席	出席							
金丸憲史	会計	R情報	選考	プロ	直会	会長	エレクト	副会長	SAA	幹事	職業	プロ
河内克典	会報	増強										
川野良博	直会	会長	プロ	R情報	親睦	R情報	副幹事	国際	増強	R財団	幹事	親睦
神崎義世	プロ	国際	米山	広報	分類	職業	米山	直会	会長	エレクト	副会	米山
喜島健一郎	広報	R情報	R財団	米山	R財団	分類	R財団	R情報	国際	プロ	R財団	社会
木村英之	青少年	会報	職業	会報	社会							

氏名	R1	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21	H20
木村元重	会報	社会	親睦	社会	会報	出席	増強	親睦	社会	会報	親睦	副SA
九鬼一博	社会	出席										
久保山芳郎	職業	プロ	副SA	親睦	会報	社会						
黒木育子	米山	青少年	米山	R財団	職業	プロ	プロ	米山	米山	RA	RA	出席
紅梅敬司	社会	親睦										
兒玉剛	親睦	社会										
兒玉康孝	R財団	R財団	青少年	増強	広報	社会	出席	会報	雑・IT	親睦		
後藤祐治郎	出席	副幹事	会報	副SA	会報	会報	社会					
近藤恭平	親睦											
坂本伸太郎	増強	分類	出席	会報	親睦	親睦	出席	社会	社会	親睦		
佐藤慶二	社会	副SA	会報									
佐藤公一	米山	副SA	出席	国際	親睦							
佐原正晃	プロ	分類	R財団	増強	出席	R情報	選考	R財団	出席	出席	R財団	職分
重永久則	青少年	出席	社会	職業	出席							
志多克彦	選考	増強	国際	増強	雑・IT	分類	職奉	職業	選考	分類	分類	増強
杉山晃浩	プロ	広報	RA	職業	出席	会報	職奉	増強	親睦	副幹事	会報	R情報
鈴木崇	副SA	親睦	出席									
関計夫	広報	会報	広報	プロ								
高橋雅弘	副SA	プロ	副SA	雑・IT	出席							
高宮眞樹	R財団	広報	増強	広報	青少年	国際	職奉	R情報	プロ	親睦		
田所一夫	親睦	雑・IT	増強	副幹事	雑・IT	雑誌	副SA	会報	雑・IT	雑・IT	親睦	
津隈佳三	プロ	広報	広報									
土屋広明	副会長	SAA	増強	会報	米山	増強	職奉	職業	プロ	新世代	会報	RA
角田さつき	出席	出席										
徳島安隆	社会	社会										
富永忠稔	親睦	副SA	社会	青少年	社会							
外山三博	会長	イレク	副会長	選考	選考	分類	雑・IT	職業	選考	選考	選考	国際
長崎秀峰	増強	RA	副SA	米山	社会	親睦	会報	幹事	副幹事	SAA	出席	会報
中原伸博	親睦	青少年	親睦	プロ	親睦							
中村鉄兵	SAA	親睦	出席	副SA	親睦							
西岡昌志	R情報	会計	直会	会長	イレク	副会長	広報	親睦	プロ	会計	SAA	職奉
二宮涉	RA	親睦	親睦	親睦	社会							
野中哲成	会報	出席	会報	出席	親睦							
橋村康弘	会報	出席	親睦									
橋本崇	会報	副幹事	青少年	RA	副SA	出席						
濱田諭	国際	雑・IT	青少年	会報	職業	社会	新世代	会報	RA	会報	親睦	出席
林務	選考	分類	R情報	監査	R情報	選考	新世代	RA	親睦	職分	国際	プロ
林田洋二	選考	青少年	職業	R財団	職業							
東野正仁	出席	増強	親睦	RA	親睦	RA	親睦	社会				
久永幸三郎	社会	増強										
日高綾成	会報	親睦	青少年	社会	出席							

氏名	R1	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21	H20
日高 彰一	RA	会報	RA	雑・IT	親睦	社会						
日高 久夫	増強	国際	R情報	プロ	副幹事	プロ	出席	選考	新世代	親睦	RA	親睦
日高 均	R情報	R財団	SAA	国際	米山	会計	SAA	プロ	直会	会長	エレクト	副会長
日高 雅子	親睦	親睦	出席	副SA	出席							
百野 正剛	広報	副SA	青少年	青少年	プロ	親睦	出席					
福田 修	青少年	親睦	職業	親睦	出席							
福留 一東	出席	社会	RA	親睦	社会							
マイケル	職業	RA	国際	国際	青少年	国際	RA	新世代	国際	プロ	新世	雑・IT
前園 善彦	監査	R財団	プロ	R情報	米山	増強	R情報	国際	R財団	米山	米山	選考
前田 暢俊	国際	青少年	職業	国際	広報	雑・IT	増強	プロ	職業			
前畑 智之	R情報	青少年	副幹事	SAA	分類	R財団	副会長	親睦	RA	国際	副幹	R財団
増田 秀文	分類	監査	R財団	会計	増強	直会	会長	エレクト	職業	増強	プロ	副幹
松尾 洋志	雑・IT	RA	雑・IT	青少年	青少年	新世代	RA	副SA	親睦			
松田 真義	プロ	国際	職業	広報	増強	RA	社会	RA	幹事	親睦	増強	会報
松本 純明	エレクト	副会長	幹事	R情報	プロ	SAA	会報	プロ	職業	会報	新世代	出席
宮本 学	R情報	増強	R情報	幹事	RA	副SA	出席	親睦	親睦	親睦	親睦	
森重 勝雄	R財団	国際	RA	出席								
八木 順二	出席	社会	社会									
保井 幸夫	社会	RA	R財団	会報	出席	R財団	幹事	新世代	会報	社奉	親睦	
安谷 誠	社会	会報	社会	出席	社会							
柳田 幸雄	社会	親睦	親睦									
山口賢一郎	RA	選考	国際	R情報	副SA	新世代	増強	親睦	社会	R情報	R情報	選考
山本 剛	分類	プロ	雑・IT	RA	幹事	広報	プロ	職業	副SA	出席		
山元 啓司	幹事	国際	米山	社会	R財団	職業	会報	出席	職業	親睦		
吉田 明夫	RA	社会	広報	親睦	親睦	会報	出席					
吉田 信一郎	選考	職業	親睦	職業	SAA	プロ	雑・IT	親睦	新世代	新世代	親睦	親睦
吉田 多毅	米山	職業	選考	分類	会報	職業	分類	R財団	公共	R情報	増強	R情報
吉本 文明	副幹事	親睦	国際	出席	社会	社会	親睦					
宮下 典泰	社会											
川原 尚武	社会											
串間 誠一郎	社会											
小田原 義典	親睦											
佐藤 裕二	社会											

編集後記

宮崎西ロータリークラブ創立 60 周年を迎え、ここに「創立 60 周年記念誌」を刊行することが出来ました。無事に刊行できましたのも、会員の皆様方のご理解、ご支援のおかげです。厚く御礼申し上げます。

さて、当クラブの 60 周年記念式典は、去る令和 2 年 6 月 19 日に挙行されました。コロナウイルス感染拡大の影響で日程や内容の変更を余儀なくされましたが、盛大で楽しい式典でした。依然としてコロナウイルスの影響は続いておりますが、本誌を開いて、式典当日の華やかな雰囲気を出していただければ、と思います。

また、本誌では、第 51 代以降の歴代会長の皆様にご寄稿いただき、当クラブのこの 10 年間の歩みを振り返っております。会員の皆様方におかれましては、各年度ごとに、それぞれ懐かしく思い出される場面がたくさんおありのことと思います。お忙しい中にご寄稿いただきました皆様方に、厚く御礼申し上げます。

この記念誌を作成するにあたり、「40 周年記念誌」や「50 周年記念誌」を何度も拝見しました。当クラブの伝統の重みを感じましたし、諸先輩方の当時のお姿を拝見できて、大変感慨深いものがありました。今回の記念誌も、出来上がったばかりの今よりも、10 年後、20 年後に、真価を発揮するものなのでしょう。我々のこの 10 年間の歩みを、うまく後世に伝えられるものになっていることを祈ります。

ところで、当時、記録部会長を拝命しておりました関係で、私がこの「編集後記」を書いておりますが、実際のところ、私はほとんど役に立っておりません。記念誌作成を担当しました当記録部会は 2019 年～2020 年度のクラブ会報委員、雑誌・IT 委員及び職業奉仕委員の皆様で構成されていましたが、主な作業は各委員の皆様がやってくださいました。殊に、当時の橋本クラブ会報委員長及び松尾雑誌・IT 委員長には大変なご尽力をいただきました。また、構成や編集など最後の方は全て長崎会員や事務局の奥野さんがやってくださいました。ご協力いただきました皆様方に、この場を借りて深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

この記念誌が、会員の皆様方にとって、過去の良い記念となるとともに、これからの新たなロータリー活動への弾みともなればありがたいです。

創立 60 周年記念事業実行委員会記録部会
部会長 大畑 浩紀

創立 60 周年記念誌

令和 4 年 4 月 8 日発行

編集者 宮崎西ロータリークラブ記録部会
発行者 宮崎西ロータリークラブ
宮崎市広島1丁目3-3 秀豊ビル4階
印刷 株式会社 長崎印刷

MIYAZAKI NISHI ROTARY CLUB

60th

Anniversary



*RI District 2730
MIYAZAKI NISHI RC*